

V 水質汚濁の状況

1 公共用水域の水質汚濁の概要

(1) 公共用水域の監視

表V-1のとおり、県、国土交通省及び政令市（静岡市、浜松市、沼津市、富士市）が、水質汚濁防止法第16条に規定する公共用水域の水質測定計画に基づき、河川117点、湖沼5地点、海域58地点の計180地点において監視した。

表V-1 平成25年度水質測定計画地点総括表

番号	水 域 名	測 定 地 点 数	環 境 基 準 点	補 助 地 点	その他	調査担当機関
1	伊豆水域（河川、湖沼）	11	6	3	2	静岡県
2	伊豆沿岸水域（海域）	11	11	—	—	静岡県、沼津市
3	鮎沢川水域（河川）	2	2	—	—	静岡県
4	狩野川水域（河川）	13	10	2	1	国土交通省、静岡県
5	田子の浦水域（河川）	13	4	2	7	静岡県、沼津市、 富士市
6	富士川水域（河川、湖沼）	5	3	1	1	国土交通省、静岡県
7	奥駿河湾水域（河川）	10	4	1	5	静岡市、沼津市
8	奥駿河湾水域（海域）	18	18	—	—	静岡県、静岡市、 沼津市、富士市
9	西駿河湾水域（海域）	11	11	—	—	静岡県、静岡市
10	静岡水域（河川）	6	5	—	1	国土交通省、静岡市
11	志太水域（河川）	8	6	1	1	静岡県
12	大井川水域（河川）	5	3	—	2	国土交通省、静岡県
13	榛南小笠水域（河川）	13	7	2	4	国土交通省、静岡県
14	太田川水域（河川）	10	7	2	1	静岡県
15	天竜川水域（河川、湖沼）	8	3	1	4	国土交通省、浜松市
16	馬込川水域（河川）	3	2	—	1	浜松市
17	浜名湖水域 （河川、湖沼、海域）	26	12	6	8	静岡県、浜松市
18	梅田川水域（河川）	1	—	—	1	静岡県
19	遠州灘水域（海域）	6	6	—	—	静岡県、浜松市
合計	河 川	117	64	16	37	
	湖 沼	5	2	1	2	
	海 域	58	54	4	0	
	計	180	120	21	39	

- (注) 1 環境基準点とは、水域における利水目的等を勘案して、その水域の水質汚濁状況が把握できる地点のこと。
- 2 補助地点とは、環境基準点を補完するため、比較的総延長の長い河川、水域面積の大きい湖沼、海域について測定する地点のこと。
- 3 その他地点とは、次の地点のこと。
- ・今後、類型指定を行う必要があると考えられる水域について、基礎資料を得るために測定する地点。
 - ・水質汚濁が進行するおそれのある水域について測定する地点。

各測定地点における測定項目は、人の健康の保護に関する環境基準に定める項目（以下「健康項目」という。）及び生活環境の保全に関する環境基準に定める項目（以下「生活環境項目」という。）等から水域の特色に応じて選定した。

(2) 環境基準

水質汚濁に係る環境基準には、表V-2に示す人の健康の保護に関する環境基準及び表V-3に示す生活環境の保全に関する環境基準の2つがある。

人の健康の保護に関する環境基準は、全ての公共用水域において同一の基準が適用される。生活環境の保全に関する環境基準は、河川、湖沼、海域ごとに、利水目的に応じた類型を指定することにより適用される基準であり、本県では、河川については42河川に、湖沼については2湖沼に、海域については沿岸の全域に定めている。

また、佐久間ダム貯水池（図V-1-（1））については全燐、浜名湖（図V-1-（2））には全窒素及び全燐に係る基準を定めている。

水生生物保全のための環境基準については、平成25年度の時点で42河川と2湖沼に類型が指定されている。

表V-2 人の健康の保護に関する環境基準

項 目	基 準 値	項 目	基 準 値
カドミウム	0.003 mg/L以下	1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L以下
全シアン	検出されないこと。	トリクロロエチレン	0.03 mg/L以下
鉛	0.01 mg/L以下	テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下
六価クロム	0.05 mg/L以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L以下
砒素	0.01 mg/L以下	チウラム	0.006 mg/L以下
総水銀	0.0005mg/L以下	シマジン	0.003 mg/L以下
アルキル水銀	検出されないこと。	チオベンカルブ	0.02 mg/L以下
PCB	検出されないこと。	ベンゼン	0.01 mg/L以下
ジクロロメタン	0.02 mg/L以下	セレン	0.01 mg/L以下
四塩化炭素	0.002 mg/L以下	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	10 mg/L以下
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	ふっ素	0.8 mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	ほう素	1 mg/L以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下	1,4-ジオキサン	0.05 mg/L以下
1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/L以下		

備考

- 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- 2 「検出されないこと」とは、定められた測定方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。別表V-3において同じ。
- 3 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。
- 4 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格43.2.1、43.2.3又は43.2.5により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数0.2259を乗じたものと規格43.1により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数0.3045を乗じたものの和とする。

本県では、主要な河川42河川・2湖沼・2前面海域に環境基準(BOD、COD)の類型指定を行っている。

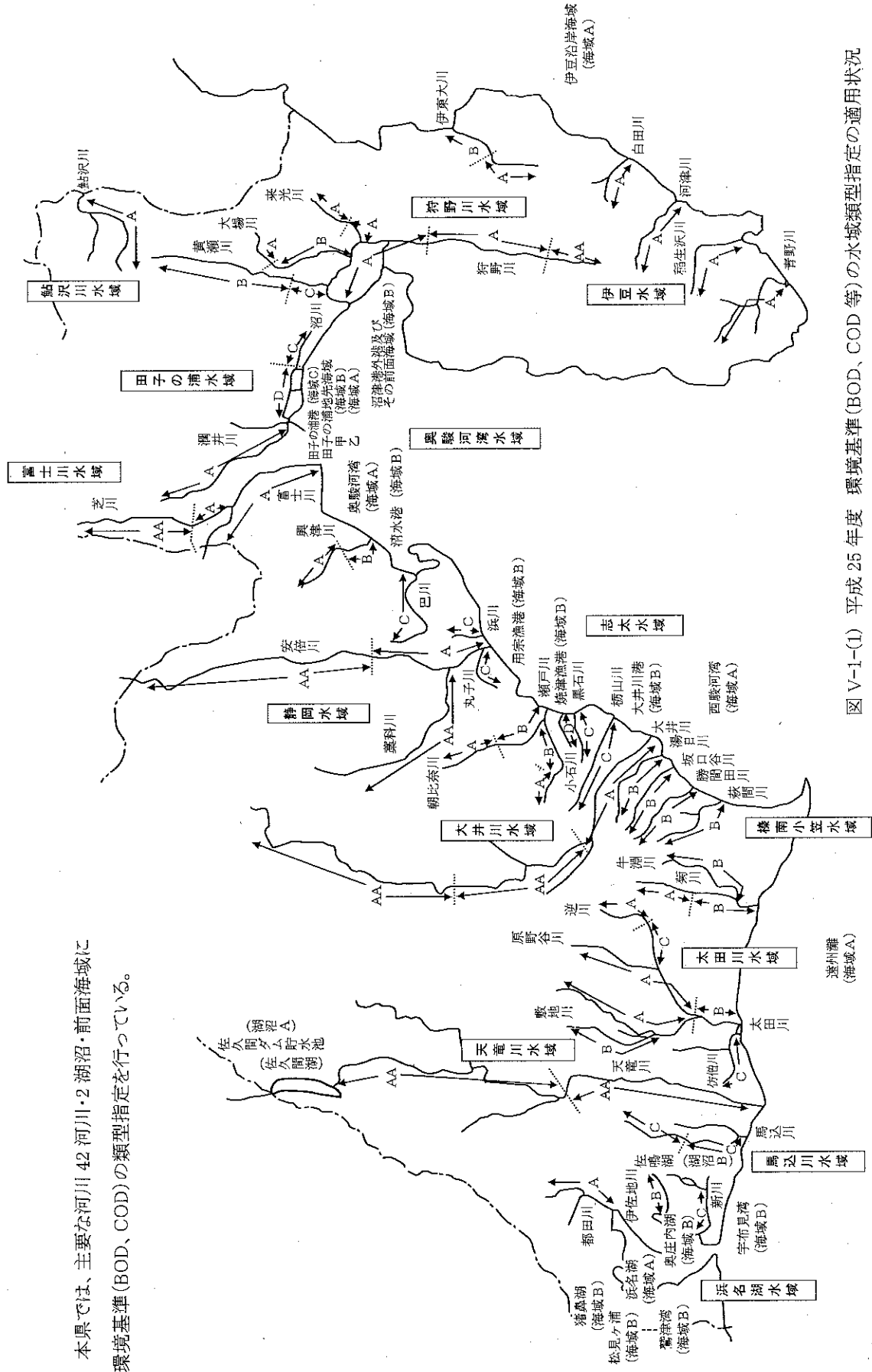
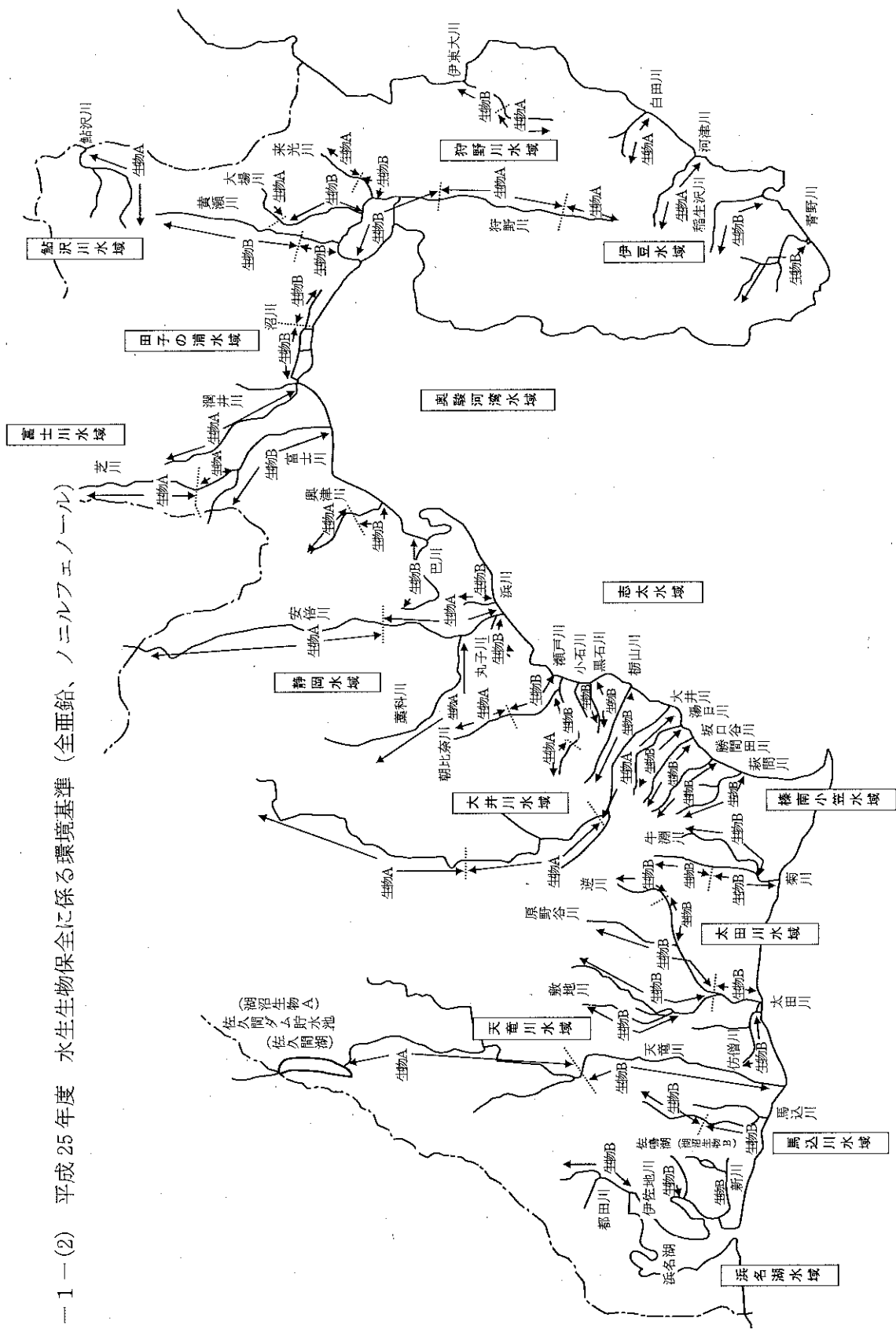
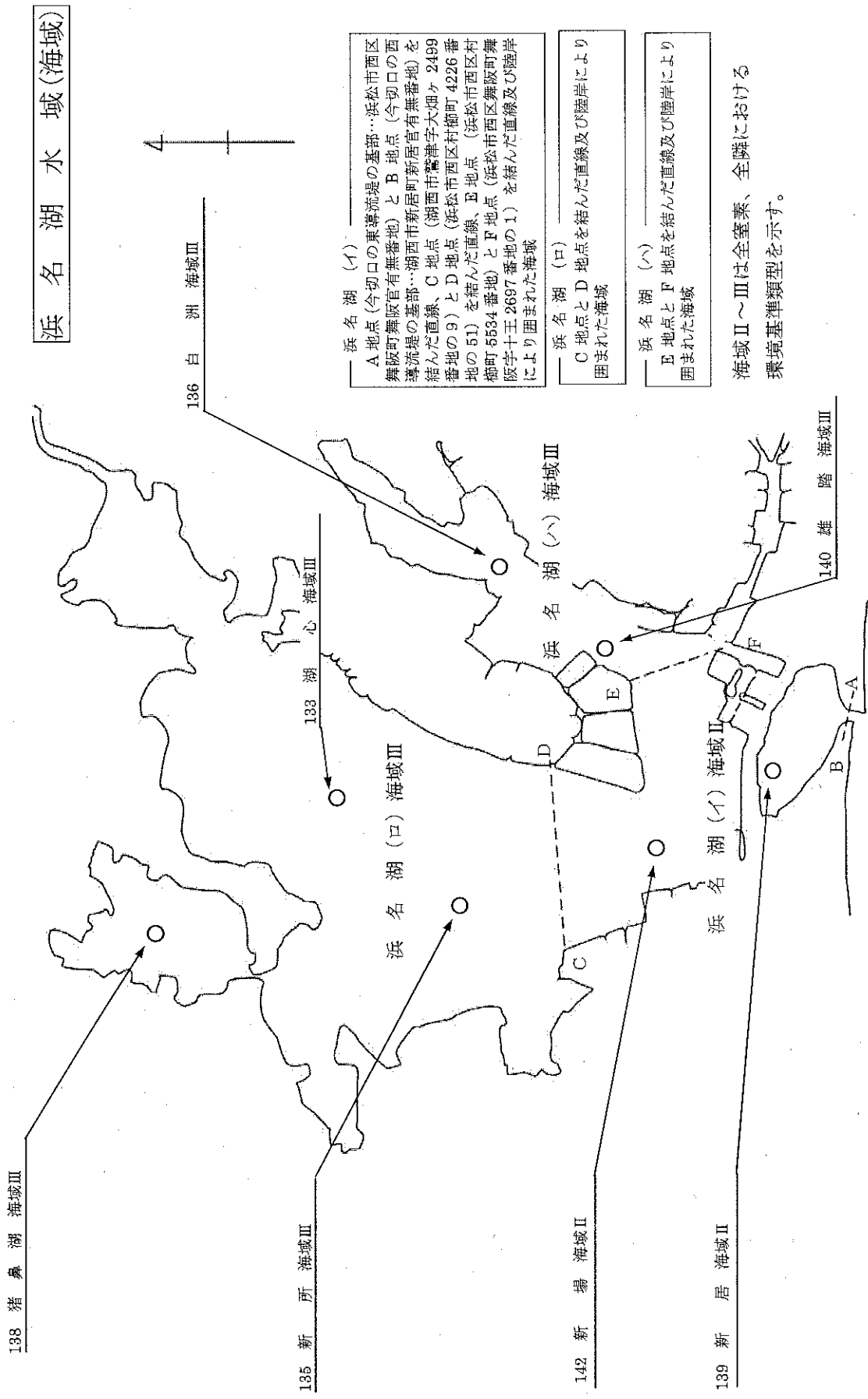


図 V-1-(1) 平成 25 年度 環境基準(BOD、COD 等)の水域類型指定の適用状況
(水生生物保全に係る環境基準及び浜名湖の全窒素、全磷に係る環境基準を除く)

図V-1-1-(2) 平成25年度 水生生物保全に係る環境基準(全亜鉛、ノニルフェノール)





図V-1-1-(3) 平成25年度 環境基準(全窒素・全隣)の水域類型指定の適用状況(浜名湖)

表V-3 生活環境の保全に関する環境基準

ア 河川

a

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50MPN /100mL 以下
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN /100mL 以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	5,000MPN /100mL 以下
C	水産3級 工業用水1級及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	—
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと。	2mg/L 以上	—

- (注) 1 基準値は、日間平均値とする。
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 3 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 水道2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
 4 水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
 水産2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用
 水産3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
 5 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
 工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
 工業用水3級：特殊な浄水操作を行うもの
 6 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

b

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.001mg/L以下	0.03mg/L以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.0006mg/L以下	0.02mg/L以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.05mg/L以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.04mg/L以下

(注) 基準値は、年間平均値とする。

イ 湖沼（天然湖沼及び貯水量1,000万立方メートル以上であり、かつ水の滞留時間が4日間以上の人工湖）

a

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	化学的 酸素要求量 (COD)	浮遊 物質 (SS)	溶存 酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 水産1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L 以下	1mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50MPN /100mL 以下
A	水道2、3級 水産2級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L 以下	5mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN /100mL 以下
B	水産3級 工業用水1級 農業用水 及びCの欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	15mg/L 以下	5mg/L 以上	—
C	工業用水2級 環境保全	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと。	2mg/L 以上	—

- (注) 1 基準値は、日間平均値とする。
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 3 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 水道2、3級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
 4 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用水
 水産2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産3級の水産生物用水
 水産3級：コイ、フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用
 5 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
 工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの
 6 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度
 7 水産1級、2級及び3級については、当分の間、浮遊物質の項目の基準値は適用しない。

b

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全磷
I	自然環境保全及びII以下の欄に掲げるもの	0.1mg/L以下	0.005mg/L以下
II	水道1、2、3級（特殊なものを除く。） 水産1種 水浴及びIII以下の欄に掲げるもの	0.2mg/L以下	0.01mg/L以下
III	水道3級（特殊なもの）及び IV以下の欄に掲げるもの	0.4mg/L以下	0.03mg/L以下
IV	水産2種及びVの欄に掲げるもの	0.6mg/L以下	0.05mg/L以下
V	水産3種 工業用水 農業用水 環境保全	1mg/L以下	0.1mg/L以下

- (注) 1 基準値は、年間平均値とする。
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 3 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 水道2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの（「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。）
 4 水産1種：サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産2種及び水産3種の水産生物用
 水産2種：ワカサギ等の水産生物用及び水産3種の水産生物用
 水産3種：コイ、フナ等の水産生物用
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度
 6 農業用水については、全磷の項目の基準値は適用しない。

c

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全 亜 鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.001mg/L以下	0.03mg/L以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.0006mg/L以下	0.02mg/L以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.05mg/L以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.04mg/L以下

(注) 基準値は、年間平均値とする。

ウ 海域

a

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度(pH)	化学的酸素要求量(COD)	溶存酸素量(DO)	大腸菌群数	n-ヘキサン抽出物質(油分等)
A	水産1級水浴、自然環境保全及びB以下の欄に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	2mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/100mL以下	検出されないこと。
B	水産2級工業用水及びCの欄に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	3mg/L以下	5mg/L以上	—	検出されないこと。
C	環境保全	7.0以上 8.3以下	8mg/L以下	2mg/L以上	—	—

(注) 1 基準値は、日間平均値とする。

2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

3 水産1級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産2級の水産生物用水産2級：ボラ、ノリ等の水産生物用

4 環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

5 水産1級のうち、生食用原料カキの養殖の利水点については、大腸菌群数70MPN/100mL以下とする。

b

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全磷
I	自然環境保全及びII以下の欄に掲げるもの(水産2種及び3種を除く。)	0.2mg/L以下	0.02mg/L以下
II	水産1種水浴及びIII以下の欄に掲げるもの(水産2種及び3種を除く。)	0.3mg/L以下	0.03mg/L以下
III	水産2種及びIVの欄に掲げるもの(水産3種を除く。)	0.6mg/L以下	0.05mg/L以下
IV	水産3種工業用水生物生息環境保全	1mg/L以下	0.09mg/L以下

(注) 1 基準値は、年間平均値とする。

2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

3 水産1種：底生魚介類を含め多様な水産生物がバランス良く、かつ安定して漁獲される水産2種：一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される

水産3種：汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される

4 生物生息環境保全：年間を通して底生生物が生息できる限度

c

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全 亜 鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
生物A	水生生物の生息する水域	0.02mg/L以下	0.001mg/L以下	0.01mg/L以下
生物特A	生物Aの水域のうち、水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.01mg/L以下	0.0007mg/L以下	0.006mg/L以下

(注) 基準値は、年間平均値とする。

(3) 環境基準の達成状況

ア 健康項目

健康項目については、河川、湖沼及び海域の135地点（河川103地点、湖沼5地点、海域27地点）で測定した結果、全ての測定地点の全ての項目で環境基準を達成した。

表V-4 健康項目に関する環境基準達成状況

【河川】

項 目	達成測定地点数/測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
カドミウム	78/78	100	—
全シアン	72/72	100	—
鉛	83/83	100	—
六価クロム	72/72	100	—
砒素	78/78	100	—
総水銀	78/78	100	—
アルキル水銀	—	—	—
P C B	22/22	100	—
ジクロロメタン	99/99	100	—
四塩化炭素	99/99	100	—
1,2-ジクロロエタン	99/99	100	—
1,1-ジクロロエチレン	99/99	100	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	99/99	100	—
1,1,1-トリクロロエタン	100/100	100	—
1,1,2-トリクロロエタン	99/99	100	—
トリクロロエチレン	100/100	100	—
テトラクロロエチレン	99/99	100	—
1,3-ジクロロプロペン	99/99	100	—
チウラム	98/98	100	—
シマジン	98/98	100	—
チオベンカルブ	98/98	100	—
ベンゼン	99/99	100	—
セレン	99/99	100	—
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	100/100	100	—
ふっ素	100/100	100	—
ほう素	96/96	100	—
1,4-ジオキサン	90/90	100	—

(注) 1 環境基準の達成は、年間平均値で評価する。ただし、全シアンについては、最高値で評価する。

2 ほう素については100測定地点中、4地点（仿僧川東橋、弁財天川末端、笠子川末端、釣橋川三代橋）で環境基準を超過したが、この地点は海水の影響を強く受けて環境基準を超過しているため、評価の対象から除外した。

【湖沼】

項 目	達成測定地点数/測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
カドミウム	3/3	100	—
全シアン	3/3	100	—
鉛	3/3	100	—
六価クロム	3/3	100	—
砒素	3/3	100	—
総水銀	3/3	100	—
アルキル水銀	—	—	—
P C B	2/2	100	—
ジクロロメタン	3/3	100	—
四塩化炭素	3/3	100	—
1,2-ジクロロエタン	3/3	100	—
1,1-ジクロロエチレン	3/3	100	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	3/3	100	—
1,1,1-トリクロロエタン	3/3	100	—
1,1,2-トリクロロエタン	3/3	100	—
トリクロロエチレン	3/3	100	—
テトラクロロエチレン	3/3	100	—
1,3-ジクロロプロペン	3/3	100	—
チウラム	3/3	100	—
シマジン	3/3	100	—
チオベンカルブ	3/3	100	—
ベンゼン	3/3	100	—
セレン	3/3	100	—
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	5/5	100	—
ふっ素	3/3	100	—
ほう素	3/3	100	—
1,4-ジオキサン	2/2	100	—

(注) 環境基準の達成は、年間平均値で評価する。ただし、全シアンについては、最高値で評価する。

【海域】

項 目	達成測定地点数/測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
カドミウム	20/20	100	—
全シアン	7/7	100	—
鉛	20/20	100	—
六価クロム	20/20	100	—
砒素	18/18	100	—
総水銀	20/20	100	—

項 目	達成測定地点数／測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
アルキル水銀	—	—	—
P C B	2 / 2	100	—
ジクロロメタン	20 / 20	100	—
四塩化炭素	20 / 20	100	—
1,2-ジクロロエタン	20 / 20	100	—
1,1-ジクロロエチレン	20 / 20	100	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	20 / 20	100	—
1,1,1-トリクロロエタン	20 / 20	100	—
1,1,2-トリクロロエタン	20 / 20	100	—
トリクロロエチレン	20 / 20	100	—
テトラクロロエチレン	20 / 20	100	—
1,3-ジクロロプロペン	20 / 20	100	—
チウラム	20 / 20	100	—
シマジン	20 / 20	100	—
チオベンカルブ	20 / 20	100	—
ベンゼン	20 / 20	100	—
セレン	20 / 20	100	—
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	27 / 27	100	—
ふっ素	—	—	—
ほう素	—	—	—
1,4-ジオキサン	20 / 20	100	—

(注) 1 海域における環境基準の達成は、全層の年間平均値（浜名湖は上層と中層の平均値）で評価する。ただし、全シアンについては、最高値で評価する。
2 「ふっ素」及び「ほう素」は自然状態において海水に相当程度含まれていることから海域については、環境基準は適用されない。

イ 生活環境項目

生活環境の保全に関する項目のBOD、CODの環境基準の達成については、河川は64地点中、2地点（狩野川瑞祥橋、芝川横手沢橋）で達成せず、達成率は96%となった（平成24年度98%）。

湖沼は、2地点（佐久間ダム貯水池ダムサイト、佐鳴湖出口拓希橋）のうち2地点で達成しなかった（平成24年度は50%）。

海域は、54地点中、7地点（久能沖、焼津漁港沖、枋山川沖、勝間田川沖、御前崎港中央、焼津漁港焼津地区港中央、焼津漁港小川地区港中央）で達成せず、達成率は87%となった（平成24年度は87%）。

浜名湖における全窒素及び全リンの環境基準の達成については、全窒素で1水域で達成せず、達成率は全窒素で66%、全リン100%となった（平成24年度は全窒素66%、全リン100%）（表V-5）。また、佐久間ダム貯水池では全リンについて24年度と同様達成した。

水生生物の保全に係る水質環境基準の全亜鉛は、類型の当てはめられている42河川（延べ59類型）、2湖沼（2類型）全てで、環境基準を達成した。

(注) 環境基準の達成状況の評価について

環境基準類型指定水域の環境基準の達成は環境省が示している基準に則り判断する。BOD (河川)又はCOD (湖沼、海城)については75%値により、水生生物保全環境基準については年間平均値により行い、いずれも水域内の環境基準点(複数の環境基準点がある場合はその全て)において、その値が適合しているとき達成とした(75%値:年間n個の日間平均値を小さいものから並べたとき、 $0.75 \times n$ 番目の数値)。

また、佐久間ダム貯水池の全磷と浜名湖の全窒素及び全磷に係る環境基準については、表層(上層)の年間平均値を水域内の全ての環境基準点について平均した値が適合しているとき、達成とした。

表V-5 生活環境の保全に関する環境基準達成状況

河 川 (BOD)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	25年度			24年度
	達成測定地点数 /測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数 /測定地点数
AA 1 mg/L以下	6/8	安倍川 曙橋、 大井川 下泉橋、 天竜川 鹿島橋 等	狩野川 瑞祥橋、 芝川横 手沢橋	7/8
A 2 mg/L以下	27/27	富士川 富士川橋、 安倍川 安倍川橋、 太田川 二瀬橋 等	—	27/27
B 3 mg/L以下	14/14	黄瀬川 あゆつぼの滝、 興津川 浦安橋、 菊川 国安橋 等	—	14/14
C 5 mg/L以下	13/13	黄瀬川 黄瀬川橋、 沼川 井出六橋、 馬込川 茄子橋 等	—	13/13
D 8 mg/L以下	2/2	沼川 沼川新橋、 小石川 八雲橋	—	2/2
E 10 mg/L以下	—	—	—	—
合 計	62/64	62	2	63/64
達成率	96%	—	—	98%

湖 沼 (COD)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	25年度			24年度
	達成測定地点数 /測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数 /測定地点数
A 3 mg/L以下	0/1	—	佐久間ダム貯水池 ダムサイト	1/1
B 5 mg/L以下	0/1	—	佐鳴湖出口拓希橋	0/1
合 計	0/2	0	2	1/2
達成率	0%	—	—	50%

海 域 (COD)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	25 年度			24 年度
	達成測定地点数 ／測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数 ／測定地点数
A 2 mg/L 以下	32 / 37	伊豆沿岸水域(11) 奥駿河湾水域(10) 西駿河湾水域(2) 浜名湖水域(3) 遠州灘水域(6)	久能沖 焼津漁港沖 榎山川沖 勝間田川沖 御前崎港中央	32 / 37
B 3 mg/L 以下	12 / 14	奥駿河湾水域(5) 西駿河湾水域(2) 浜名湖水域(5)	焼津漁港焼津地区港中央 焼津漁港小川地区港中央	12 / 14
C 8 mg/L 以下	3 / 3	奥駿河湾水域(3)	—	3 / 3
合計	47 / 54	47	7	47 / 54
達成率	87%	—	—	87%

(注) 浜名湖では表層(0.5m)と中層又は下層(2m)2測点の平均値の75%値で評価する。

湖 沼 (全磷)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	25 年度			24 年度
	達成測定地点数 ／測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数 ／測定地点数
IV	1 / 1	佐久間ダム貯水池 ダムサイト	—	1 / 1
達成率	100%	—	—	100%

(注) 湖沼における全窒素及び全磷の環境基準の達成状況は、環境基準点において表層(上層)の年間平均値が類型の環境基準に適合している場合に環境基準を達成しているものとする。

海 域 (全窒素)

水域類型	25 年度			24 年度
	達成測定水域数 ／測定水域数	達成測定水域	未達成測定水域	達成測定水域数 ／測定水域数
II	1 / 1	浜名湖(イ)	—	1 / 1
III	1 / 2	浜名湖(ロ)	浜名湖(ハ)	1 / 2
合計	2 / 3	2	1	2 / 3
達成率	66%	—	—	66%

海 域 (全磷)

水域類型	25 年度			24 年度
	達成測定水域数 ／測定水域数	達成測定水域	未達成測定水域	達成測定水域数 ／測定水域数
II	1 / 1	浜名湖(イ)	—	1 / 1
III	2 / 2	浜名湖(ロ)、浜名湖(ハ)	—	2 / 2
合計	3 / 3	3	0	3 / 3
達成率	100%	—	—	100%

(注) 1 浜名湖(イ)とは、A地点(今切口の東導流堤の基部…浜松市西区舞阪町舞阪官有無番

地)とB地点(今切口の西導流堤の基部…湖西市新居町新居官有無番地)を結んだ直線、C地点(湖西市鷺津字大畑ヶ2499番地の9)とD地点(浜松市西区村櫛町4226番地の51)を結んだ直線、E地点(浜松市西区村櫛町5534番地)とF地点(浜松市西区舞阪町舞阪字十王2697番地の1)を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域。

- 2 浜名湖(口)とは、C地点とD地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域。
- 3 浜名湖(ハ)とは、E地点とF地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域。
- 4 海域における全窒素及び全燐の環境基準の達成状況は環境基準点において、表層(上層)の年間平均値が当てはめられた類型の環境基準に適合している場合に、環境基準を達成しているものと評価する。複数の環境基準点が存在する水域は各環境基準点の表層(上層)の年間平均値を平均した値で評価する。

河 川 (全亜鉛)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	25 年度			24 年度
	達成測定水域数 ／測定水域数	達成測定地点	未達成 測定水域	達成測定地点数 ／測定地点数
生物A	21 / 21	伊豆水域(3)、鮎沢川水域(1)、狩野川水域(4)、田子の浦水域(1)、富士川水域(2)、奥駿河湾水域(1)、静岡水域(3)、志太水域(2)、大井川水域(3)、天竜川水域(1)	—	7 / 7
生物特A	—	—	—	—
生物B	38 / 38	伊豆水域(3)、狩野川水域(5)、田子の浦水域(2)、富士川水域(1)、奥駿河湾水域(1)、静岡水域(2)、志太水域(4)、榛南小笠水域(7)、太田川水域(7)、天竜川水域(1)、浜名湖水域(5)	—	10 / 10
生物特B	—	—	—	—
合計	59 / 59	59	0	17 / 17
達成率	100%	—	—	100%

湖 沼 (全亜鉛)

水域類型	25 年度			24 年度
	達成測定水域数 ／測定水域数	達成測定水域	未達成 測定水域	達成測定水域数 ／測定水域数
生物A	1 / 1	佐久間ダム貯水池	—	1 / 1
生物特A	—	—	—	—
生物B	1 / 1	佐 鳴 湖	—	—
生物特B	—	—	—	—
合計	2 / 2	2	0	1 / 1
達成率	100%	—	—	100%

(4) 水質の現況と推移

ア 水質の現況

(ア) 河川

AA～Dの環境基準類型を設定している河川（42 河川、64 地点）のうち、水浴に適し、アマゴやイワナ等の水産物の生息に適する水質のBOD 2mg/L以下（A類型相当：75%値で評価）の測定地点（環境基準点）は57 地点で、全体の89%を占めた。

アユ等の生息に適する水質であるBOD 3mg/L以下（B類型相当：75%値で評価）の測定地点は、60 地点で、全体の93%を占めた。（表V-6-（1））

(イ) 湖沼

A、Bの環境基準類型を設定している湖沼（2湖沼、2地点）のうち、佐鳴湖出口拓希橋では依然としてCOD値が8.4mg/L（75%値）と高かった。（表V-6-（3））

また、全磷の環境基準が定められている佐久間ダム貯水池では環境基準を達成した。（表V-6-（4））

(ウ) 海域

A～Cの環境基準類型を設定している海域（54 地点）のうち、水浴に適し、マダイ、ブリ等の水産物の生息に適する水質のCOD 2mg/L以下（A類型相当：75%値で評価）を示した測定地点は、40 地点で全体の74%を占めた。（表V-7-（6））

全窒素、全磷の環境基準が定められている浜名湖では、浜名湖(ハ)で全窒素の環境基準を達成せず、達成率は全窒素で66%となった。全磷では100%達成した。（表V-6-（7））

表V-6-（1） 河川の測定地点（環境基準点）の水質汚濁状況（BOD：mg/L）

水域名	測定地点名	環境基準類型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値の範囲	
伊豆	伊東大川上流	伊東大川八代田橋	河川A	1/12	1.5	1.2	<0.5~2.7
	伊東大川下流	伊東大川渚橋	河川B	0/12	1.7	1.4	<0.5~2.9
	河津川	河津川館橋	河川A	1/12	1.5	1.1	<0.5~2.4
	稲生沢川	稲生沢川新下田橋	河川A	0/12	1.2	1.1	<0.5~1.9
	青野川	青野川加畑橋	河川A	0/12	1.4	1.1	<0.5~2.0
	白田川	白田川しらなみ橋	河川A	0/12	1.1	0.8	<0.5~1.2
鮎沢川	鮎沢川	鮎沢川県境	河川A	0/12	1.7	1.1	0.5~1.9
		鮎沢川竹の下えん堤	河川A	0/12	1.4	1.1	<0.5~1.8
狩野川	狩野川上流	狩野川瑞祥橋	河川AA	4/12	1.1*	1.0	<0.5~2.6
	狩野川中流	狩野川大仁橋	河川A	0/12	0.5	0.6	<0.5~1.6
	狩野川下流	狩野川徳倉橋	河川A	0/12	0.6	0.6	<0.5~1.0
	狩野川下流	狩野川黒瀬橋	河川A	0/13	0.7	0.6	<0.5~0.9
	来光川上流	来光川大土肥橋	河川A	0/12	1.1	1.0	<0.5~1.8
	来光川下流	来光川蛇ヶ橋	河川A	1/12	1.0	1.2	<0.5~4.1
	大場川上流	大場川出逢橋	河川A	1/12	1.2	1.0	<0.5~2.7
	大場川下流	大場川塚本橋	河川B	0/12	1.2	1.2	0.7~1.7
	黄瀬川上流	黄瀬川あゆつぼの滝	河川B	0/12	1.5	1.2	<0.5~2.4
	黄瀬川下流	黄瀬川黄瀬川橋	河川C	0/12	1.7	1.6	0.8~2.3

水域名		測定地点名	環境基準類型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値の範囲
田子の浦	沼川上流	沼川井出六橋	河川C	0/12	2.2	2.1	1.5~3.5
	沼川下流	沼川沼川新橋	河川D	1/12	3.1	3.3	1.9~10
	潤井川	潤井川くすのき橋	河川A	1/12	1.6	1.5	<0.5~4.6
		潤井川前田橋	河川A	3/12	1.8	1.4	0.7~2.4
富士川	富士川(4)	富士川富士川橋	河川A	0/12	0.9	0.9	<0.5~1.8
	芝川上流	芝川横手沢橋	河川A.A	8/12	1.5*	1.4	0.7~2.0
	芝川下流	芝川芝富橋	河川A	0/12	1.3	1.0	<0.5~1.9
奥駿河湾	興津川上流	興津川八幡橋	河川A	0/8	0.6	0.6	<0.5~0.9
	興津川下流	興津川浦安橋	河川B	0/8	0.6	0.6	<0.5~0.8
	巴川	巴川巴川橋(区境巴川橋)	河川C	0/8	1.5	1.2	<0.5~2.1
		巴川港橋	河川C	0/8	1.2	1.0	<0.5~1.5
静岡	安倍川上流	安倍川曙橋	河川A.A	0/12	<0.5	0.5	<0.5~0.9
	安倍川下流	安倍川安倍川橋	河川A	0/12	<0.5	0.5	<0.5~0.5
	藁科川	藁科川牧ヶ谷橋	河川A.A	0/12	<0.5	<0.5	<0.5~<0.5
	浜川	浜川浜川新橋	河川C	0/8	1.3	1.1	<0.5~2.2
	丸子川	丸子川ぺったん橋	河川C	0/8	1.0	1.0	<0.5~2.2
志太	瀬戸川上流	瀬戸川勝草橋	河川A	0/12	0.8	0.8	<0.5~2.0
	瀬戸川下流及び朝比奈川下流	瀬戸川当目大橋	河川B	0/12	1.3	1.2	0.7~2.6
	朝比奈川上流	朝比奈川新横内橋	河川A	0/12	0.9	0.8	<0.5~1.9
	小石川	小石川八雲橋	河川D	0/12	3.4	2.7	1.5~5.6
	黒石川	黒石川黒石橋	河川C	1/12	2.7	2.4	0.9~6.2
	栃山川	栃山川一色大橋	河川C	0/12	3.3	2.2	0.6~3.8
大井川	大井川上流	大井川下泉橋	河川A.A	2/12	0.8	0.7	<0.5~1.5
	大井川中流	大井川神座	河川A.A	0/12	<0.5	0.5	<0.5~0.6
	大井川下流	大井川富士見橋	河川A	0/12	1.0	0.9	<0.5~1.9
榛南小笠	菊川上流	菊川高田橋	河川A	1/12	1.3	1.2	<0.5~3.6
	菊川下流	菊川国安橋	河川B	1/13	1.1	1.2	<0.5~4.4
	牛淵川	牛淵川鹿島橋	河川B	1/12	1.6	1.6	<0.5~6.0
	萩間川	萩間川湊橋	河川B	0/12	1.6	1.2	0.7~1.9
	湯日川	湯日川岩留橋	河川B	0/12	1.2	1.1	0.7~1.9
	坂口谷川	坂口谷川寄子橋	河川B	0/12	1.7	1.4	0.7~2.0
太田川	勝間田川	勝間田川港橋	河川B	0/12	1.6	1.3	0.8~1.9
	太田川上流	太田川二瀬(西)橋	河川A	0/12	1.2	1.0	<0.5~1.7
	太田川下流	太田川豊浜橋	河川B	0/12	1.4	1.4	0.5~2.8
	原野谷川	原野谷川二瀬(東)橋	河川A	2/12	1.8	1.8	1.4~2.9
	仿僧川	仿僧川東橋	河川C	0/12	2.0	1.6	0.7~2.8
	敷地川	敷地川向笠2号橋	河川B	0/12	1.9	1.6	1.0~2.6
	逆川上流	逆川鞍下橋	河川A	0/12	1.2	1.0	0.5~1.3
逆川下流	逆川曙橋	河川C	0/12	2.6	2.3	1.8~2.8	
天竜川	天竜川(4)	天竜川鹿島橋	河川A.A	0/12	0.7	0.6	<0.5~0.9
		天竜川掛塚橋	河川A.A	2/12	0.7	0.8	<0.5~2.0
馬込川	馬込川上流	馬込川茄子橋	河川C	0/12	1.3	1.1	0.6~1.8
	馬込川下流	馬込川白羽橋	河川C	0/12	1.5	1.4	1.0~2.4
浜名湖	新川	新川志都呂橋	河川C	3/12	4.9	4.0	1.2~8.9
	伊佐地川	伊佐地川中之谷橋	河川B	0/12	1.7	1.3	<0.5~1.8
	都田川	都田川落合橋	河川A	0/12	1.3	1.0	<0.5~1.8

(注) *印は基準超過値、X/Yは(環境基準値に適合しない日数)/(総測定日数)

表V-6-(2) 河川の環境基準点(測定地点)の水質状況(全亜鉛:mg/L)

	水域名	地点名	環境基準類型	平均値	最小値～最大値
伊豆	伊東大川上流	伊東大川八代田橋	生物A	0.006	0.004～0.007
	伊東大川下流	伊東大川渚橋	生物B	0.004	0.004～0.004
	河津川	河津川館橋	生物A	0.003	0.002～0.003
	稲生沢川	稲生沢川新下田橋	生物B	0.004	0.003～0.005
	青野川	青野川加畑橋	生物B	0.009	0.005～0.013
	白田川	白田川しらなみ橋	生物A	0.003	0.003～0.003
鮎沢川	鮎沢川	鮎沢川県境	生物A	0.004	0.003～0.005
		鮎沢川竹の下えん堤	生物A	0.004	0.003～0.004
狩野川	狩野川上流	狩野川瑞祥橋	生物A	0.002	<0.001～0.002
	狩野川中流	狩野川大仁橋	生物A	0.002	0.001～0.004
	狩野川下流	狩野川徳倉橋	生物B	0.005	0.003～0.007
	狩野川下流	狩野川黒瀬橋	生物B	0.006	0.004～0.010
	黄瀬川上流	黄瀬川あゆつぼの滝	生物B	0.004	0.003～0.004
	黄瀬川下流	黄瀬川黄瀬川橋	生物B	0.012	0.007～0.017
	大場川上流	大場川出逢橋	生物A	0.004	0.002～0.006
	大場川下流	大場川塚本橋	生物B	0.011	0.008～0.015
	来光川上流	来光川大土肥橋	生物A	0.002	0.002～0.002
	来光川下流	来光川蛇ヶ橋	生物B	0.003	0.002～0.005
田子の浦	潤井川	潤井川くすのき橋	生物A	0.004	0.003～0.004
		潤井川前田橋	生物A	0.008	0.006～0.009
	沼川上流	沼川井出六橋	生物B	0.012	0.012～0.012
	沼川下流	沼川沼川新橋	生物B	0.011	0.010～0.012
富士川	富士川(4)	富士川富士川橋	生物B	0.005	0.002～0.015
	芝川上流	芝川横手沢橋	生物A	0.002	0.001～0.002
	芝川下流	芝川芝富橋	生物A	0.002	0.002～0.002
奥駿河湾	巴川	巴川巴川橋(区境巴川橋)	生物B	0.014	0.006～0.027
		巴川港橋	生物B	0.020	0.011～0.057
	興津川上流	興津川八幡橋	生物A	0.010	0.003～0.016
	興津川下流	興津川浦安橋	生物B	0.009	0.005～0.015
静岡	安倍川上流	安倍川曙橋	生物A	0.015	0.003～0.046
	安倍川下流	安倍川安倍川橋	生物A	0.015	0.004～0.032
	藁科川	藁科川牧ヶ谷橋	生物A	0.015	0.003～0.026
	浜川	浜川浜川新橋	生物B	0.020	0.009～0.042
	丸子川	丸子川ぺったん橋	生物B	0.010	0.002～0.018
志太	瀬戸川上流	瀬戸川勝草橋	生物A	0.003	0.002～0.004
	朝比奈川上流	朝比奈川新横内橋	生物A	0.003	0.002～0.004
	瀬戸川下流及び朝比奈川下流	瀬戸川当日大橋	生物B	0.006	0.005～0.007
	小石川	小石川八雲橋	生物B	0.014	0.010～0.018
	黒石川	黒石川黒石橋	生物B	0.010	0.006～0.013
	栢山川	栢山川一色大橋	生物B	0.012	0.011～0.013
	大井川	大井川上流	大井川下泉橋	生物A	0.002
大井川中流		大井川神座	生物A	0.015	0.005～0.022
大井川下流		大井川富士見橋	生物A	0.015	0.005～0.031

	水域名	地点名	環境基準類型	平均値	最小値～最大値
榛南小笠	菊川上流	菊川高田橋	生物B	0.008	0.002～0.025
	菊川下流	菊川国安橋	生物B	0.007	0.004～0.010
	牛淵川	牛淵川鹿島橋	生物B	0.007	0.004～0.013
	萩間川	萩間川湊橋	生物B	0.008	0.007～0.008
	湯日川	湯日川岩留橋	生物B	0.005	0.005～0.005
	坂口谷川	坂口谷川寄子橋	生物B	0.010	0.009～0.011
	勝間田川	勝間田川港橋	生物B	0.007	0.007～0.007
太田川	太田川上流	太田川二瀬(西)橋	生物B	0.005	0.004～0.006
	太田川下流	太田川豊浜橋	生物B	0.012	0.005～0.018
	原野谷川	原野谷川二瀬(東)橋	生物B	0.010	0.009～0.011
	仿僧川	仿僧川東橋	生物B	0.016	0.012～0.019
	敷地川	敷地川向笠2号橋	生物B	0.023	0.014～0.031
	逆川上流	逆川鞍下橋	生物B	0.007	0.006～0.007
	逆川下流	逆川曙橋	生物B	0.012	0.009～0.014
天竜川	天竜川(4)	天竜川鹿島橋	生物A	0.005	0.001～0.009
	天竜川(5)	天竜川掛塚橋	生物B	0.005	0.002～0.010
馬込川	馬込川上流	馬込川茄子橋	生物B	0.004	<0.001～0.009
	馬込川下流	馬込川白羽橋	生物B	0.005	<0.001～0.011
浜名湖	新川	新川志都呂橋	生物B	0.005	0.003～0.008
	伊佐地川	伊佐地川中之谷橋	生物B	0.011	0.003～0.023
	都田川	都田川落合橋	生物B	0.007	0.001～0.012

表V-6-(3) 湖沼の環境基準点(測定地点)の水質汚濁状況(COD:mg/L)

	水域名	測定地点名	環境基準類型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値の範囲
天竜川	佐久間ダム貯水池	佐久間ダム貯水池ダムサイト	湖沼A	4/12	3.1*	2.7	1.6～4.1
浜名湖	佐鳴湖	佐鳴湖出口拓希橋	湖沼B	11/12	8.4*	7.4	4.9～10

(注) *印は基準超過値、X/Yは(環境基準値に適合しない日数)/(総測定日数)

表V-6-(4) 湖沼の水質汚濁状況(全磷:mg/L)

	水域名	測定地点名	環境基準類型	環境基準	平均値	日間平均値の範囲
天竜川	佐久間ダム貯水池	佐久間ダム貯水池ダムサイト	IV	0.05	0.030	0.015～0.064

表V-6-(5) 湖沼の環境基準点(測定地点)の水質状況(全亜鉛:mg/L)

	水域名	測定地点名	環境基準類型	環境基準	平均値	日間平均値の範囲
天竜川	佐久間ダム貯水池	佐久間ダム貯水池ダムサイト	湖沼生物A	0.03	0.007	0.002～0.026

表V-6-(6) 海域の環境基準点(測定地点)の水質汚濁状況(COD:mg/L)

水域名		測定地点名	環境基準類型	X/Y	75%値	平均値	日間平均値の範囲
伊豆水域	伊豆沿岸海域	神奈川県境沖	海域A	0/4	1.6	1.5	1.3~1.7
		熱海港港中央	海域A	0/4	1.5	1.5	1.3~1.7
		網代漁港港中央	海域A	0/4	1.8	1.5	0.7~1.9
		網代漁港沖	海域A	0/4	1.7	1.5	0.8~1.7
		伊東港港中央	海域A	0/4	1.6	1.5	1.1~1.7
		稲取漁港港中央	海域A	0/4	1.7	1.5	0.7~1.8
		下田港港中央	海域A	0/4	1.8	1.6	0.8~1.9
		妻良漁港港中央	海域A	0/4	1.6	1.4	0.8~1.8
		松崎港港中央	海域A	0/4	1.5	1.4	1.0~1.7
		土肥港港中央	海域A	0/4	1.3	1.2	0.8~1.9
戸田漁港港中央	海域A	0/4	1.8	1.7	1.4~1.8		
奥駿河湾	田子の浦港	C水域田子の浦港(1)	海域C	0/12	2.8	2.5	1.8~3.0
		C水域田子の浦港(2)	海域C	0/12	3.2	3.0	2.0~4.3
		C水域田子の浦港(3)	海域C	0/8	1.5	1.3	1.0~1.7
	田子の浦地先海域(甲)	B水域田子の浦地先(1)	海域B	0/8	1.7	1.6	1.1~2.4
		B水域田子の浦地先(2)	海域B	0/8	1.5	1.4	0.9~2.1
		B水域田子の浦地先(3)	海域B	0/8	1.1	1.2	0.7~2.0
		A水域田子の浦地先(1)	海域A	1/8	1.2	1.3	0.6~2.4
		A水域田子の浦地先(2)	海域A	0/8	1.1	1.1	0.7~1.5
		A水域田子の浦地先(3)	海域A	0/8	1.4	1.2	0.8~1.8
	沼津港外港及びその前面海域	沼津新港前面海域	海域B	0/4	1.7	1.4	0.9~1.8
	奥駿河湾	狩野川河口沖	海域A	0/4	0.9	0.8	<0.5~1.0
		志下沖	海域A	1/4	1.5	1.4	<0.5~2.4
		原町沖	海域A	0/4	1.1	1.0	<0.5~1.5
		田子の浦沖	海域A	0/4	1.1	1.1	<0.5~1.7
		I. B. P	海域A	0/4	1.0	0.9	<0.5~1.4
		富士川沖	海域A	0/4	1.1	0.9	<0.5~1.3
		由比川沖	海域A	0/4	0.7	0.7	0.5~1.0
清水港	江尻埠頭沖	海域B	1/4	3.0	2.8	2.3~3.3	
西駿河湾	西駿河湾	久能沖	海域A	2/4	2.1*	1.8	1.2~2.2
		高松沖	海域A	1/4	1.9	1.8	1.5~2.1
		石部沖	海域A	1/4	1.8	1.8	1.5~2.1
		焼津漁港沖	海域A	2/4	2.8*	2.3	1.5~3.0
		柘山川沖	海域A	2/4	2.5*	2.2	1.6~2.9
		勝間田川沖	海域A	2/4	2.5*	2.3	1.7~3.1
		御前崎港港中央	海域A	3/4	2.4*	2.4	1.9~3.1
	用宗漁港	用宗漁港港中央	海域B	0/4	1.9	1.8	1.4~2.2
	焼津漁港	焼津漁港焼津地区港中央	海域B	2/4	5.0*	4.2	2.4~6.6
		焼津漁港小川地区港中央	海域B	2/4	3.6*	3.0	2.2~3.7
	大井川港	大井川港港中央	海域B	1/4	2.8	2.6	1.9~3.5
浜名湖	浜名湖	浜名湖湖心	海域A	3/12	2.0	1.9	1.2~2.3
		浜名湖新所	海域A	3/12	2.0	1.8	1.3~2.3
		浜名湖新居	海域A	0/12	1.6	1.5	1.1~1.8
	鷺津湾	浜名湖鷺津	海域B	0/12	2.2	2.0	1.4~2.7

水域名		測定地点名	環境基準 類型	X/Y	75%値	平均値	日間平均 値の範囲
浜名湖	松見ヶ浦	浜名湖松見ヶ浦	海域B	1/12	2.5	2.1	1.5~3.1
	猪鼻湖	浜名湖猪鼻湖	海域B	2/12	2.9	2.4	1.5~3.4
	奥庄内湖	浜名湖白洲	海域B	1/12	2.8	2.1	1.5~3.2
	宇布見湾	浜名湖塩田	海域B	0/12	1.6	1.6	1.1~2.6
遠州灘	遠州灘	新野川沖	海域A	0/4	1.0	0.9	0.8~1.1
		菊川沖	海域A	0/4	1.0	1.0	0.8~1.1
		太田川沖	海域A	0/4	1.0	0.9	0.7~1.0
		馬込川沖	海域A	0/4	1.0	1.0	0.8~1.2
		浜名湖沖	海域A	0/4	1.2	1.1	0.8~1.4
		愛知県境沖	海域A	0/4	0.9	0.8	0.6~1.0

(注) *印は基準超過値、X/Yは(環境基準値に適合しない日数)/(総測定日数)

表V-6-(7) 海域の水質汚濁状況(全窒素、全磷)

水域名	環境基準 類型	年度平均値 mg/L		環境基準 mg/L	測定地点
		全窒素	全磷		
浜名湖(イ)	海域Ⅱ	0.17	0.016	全窒素 0.3 全磷 0.03	新居、新場
浜名湖(ロ)	海域Ⅲ	0.38	0.018	全窒素 0.6 全磷 0.05	湖心、新所、猪鼻湖
浜名湖(ハ)	海域Ⅲ	0.62*	0.034	全窒素 0.6 全磷 0.05	白州、雄踏

(注) 浜名湖における全窒素と全磷の年度平均値は各測定地点表層(上層)の年平均を平均した値

(注) *印は基準超過値

イ 水質の推移

(7) 環境基準の達成率の推移

昭和40年代後半が水質汚濁のピークであった。昭和60年度から平成14年度までは90%程度、平成15年度から平成22年度までは95%前後で推移し、平成23年度に海域で達成率が低下し、平成24年度に海域の達成率はやや回復したものの、平成25年度には湖沼と河川で達成率が低下したため90%となった。(表V-7)

表V-7 環境基準(BOD又はCOD)達成率の経年変化

年度	河川 (%)	海域 (%)	湖沼 (%)	全体 (%)
昭和46	42 (5/12)	—	—	42 (5/12)
昭和48	53 (19/36)	80 (20/25)	0 (0/1)	64 (39/61)
昭和50	73 (31/42)	98 (50/51)	0 (0/1)	86 (81/94)
昭和52	78 (36/46)	94 (51/54)	0 (0/1)	86 (87/101)
昭和54	78 (36/46)	92 (50/54)	0 (0/1)	85 (86/101)
昭和56	73 (34/46)	96 (52/54)	0 (0/1)	85 (86/101)
昭和58	76 (35/46)	94 (51/54)	0 (0/1)	85 (86/101)
昭和60	82 (38/46)	98 (53/54)	0 (0/1)	90 (91/101)
昭和62	80 (37/46)	92 (50/54)	0 (0/1)	86 (87/101)
平成元	90 (45/50)	96 (52/54)	0 (0/1)	92 (97/105)
平成3	89 (51/57)	88 (48/54)	0 (0/1)	88 (99/112)
平成5	88 (53/60)	88 (48/54)	0 (0/1)	87 (101/115)
平成7	77 (49/63)	100 (54/54)	0 (0/1)	87 (103/118)
平成8	84 (53/63)	98 (53/54)	0 (0/1)	89 (106/118)
平成9	87 (56/64)	87 (47/54)	0 (0/1)	86 (103/119)
平成10	92 (59/64)	87 (47/54)	0 (0/1)	89 (106/119)
平成11	92 (59/64)	92 (50/54)	0 (0/1)	91 (109/119)
平成12	90 (58/64)	96 (52/54)	0 (0/1)	92 (110/119)
平成13	89 (57/64)	100 (54/54)	0 (0/1)	93 (111/119)
平成14	87 (56/64)	98 (53/54)	0 (0/1)	91 (109/119)
平成15	93 (60/64)	100 (54/54)	0 (0/1)	95 (114/119)
平成16	96 (63/65)	100 (54/54)	50 (1/2)	97 (118/121)
平成17	95 (62/65)	100 (54/54)	0 (0/2)	95 (116/121)
平成18	95 (61/64)	96 (52/54)	0 (0/2)	94 (113/120)
平成19	96 (62/64)	98 (53/54)	50 (1/2)	96 (116/120)
平成20	98 (63/64)	96 (52/54)	50 (1/2)	96 (116/120)
平成21	98 (63/64)	94 (51/54)	50 (1/2)	95 (115/120)
平成22	98 (63/64)	92 (50/54)	50 (1/2)	95 (114/120)
平成23	98 (63/64)	77 (42/54)	50 (1/2)	88 (106/120)
平成24	98 (63/64)	87 (47/54)	50 (1/2)	92 (111/120)
平成25	96 (62/64)	87 (47/54)	0 (0/2)	90 (109/120)

(注) () 内は、達成地点/環境基準点を示す

(イ) 水質の経年変化

主な河川の環境基準点におけるBODの平成25年度の平均値は、表V-8に示したとおりほとんどの地点で昭和50年代に比べて数値が下がっており、全体的に水質の改善が見られる。特に巴川、馬込川、新川、小石川において水質の改善が進んでいる。

表V-8 主な河川の環境基準点におけるBODの年度平均値の経年変化

測定地点	調 査 年 度											
	S50	S60	H7	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
安倍川 曙橋(AA)	0.7	<0.5	<0.5	<0.5	0.5	0.5	0.5	<0.5	<0.5	0.6	0.6	0.5
大井川 下泉橋(AA)	0.9	0.6	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7
天竜川 鹿島橋(AA)	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	<0.5	<0.5	0.6	0.5	0.6
狩野川 大仁橋(A)	1.2	1.3	1.6	0.6	0.5	0.6	0.5	0.7	0.8	0.5	0.7	0.6
菊川 高田橋(A)	2.1	2.1	1.7	1.3	0.9	1.0	1.0	1.0	0.9	1.2	1.0	1.2
太田川 二瀬橋(A)	1.6	1.4	1.5	1.0	0.8	0.9	0.7	0.8	0.8	1.0	1.1	1.0
黄瀬川 あゆつぼの 滝(B)	1.6	2.2	2.6	1.7	1.5	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1	1.3	1.2
興津川 浦安橋(B)	3.2	2.5	3.0	1.0	0.8	2.8	1.1	0.7	1.3	0.7	0.7	0.6
瀬戸川 当目大橋(B)	4.6	2.6	1.9	1.3	0.9	0.9	1.0	0.8	0.9	1.0	1.3	1.2
巴川 区境巴川橋 (C)	8.7	7.7	8.2	4.6	3.9	3.6	1.8	1.5	1.3	1.4	1.3	1.2
馬込川 白羽橋(C)	11	4.1	2.8	2.4	2.2	1.8	1.4	1.2	1.1	1.3	1.2	1.4
新川 志都呂橋(C)	8.3	9.5	7.0	5.0	5.3	4.3	4.5	3.2	4.0	3.3	4.1	4.0
大場川 塚本橋(B)	4.7	5.0	5.7	2.0	1.9	1.5	1.4	1.4	1.2	1.3	1.3	1.2
沼川 沼川新橋(D)	5.3	5.4	5.9	3.5	4.3	2.7	2.1	2.4	3.0	2.9	3.4	3.9
小石川 八雲橋(D)	15	13	5.7	4.2	3.3	4.1	3.6	2.7	1.8	2.6	2.3	2.7

(注) () 内はH25年度における環境基準類型

ウ 水質ランキング

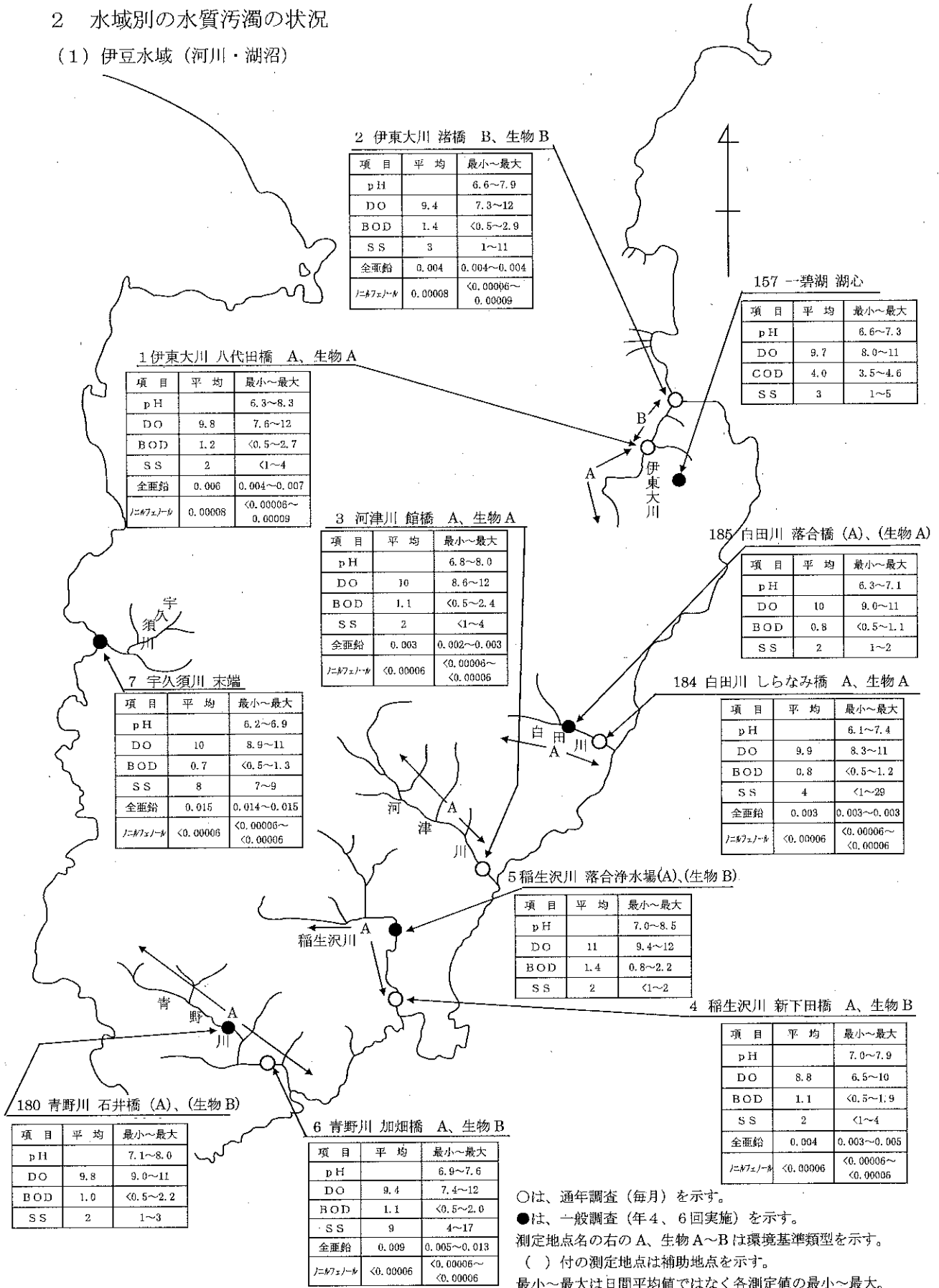
環境基準点における、BODで見た水質の順位は表V-9のとおりである。平成25年度は藁科川牧ヶ谷橋が<0.5mg/Lとなった。<0.5mg/Lとなった測定地点(環境基準点)は1地点であり、平成24年度と同数である。また、1.0mg/L以下の水質が良好な測定地点は26地点で、24年度に比べ5地点減少した。

表V-9 河川的环境基準点の水質ランキング (BOD:年度平均値)

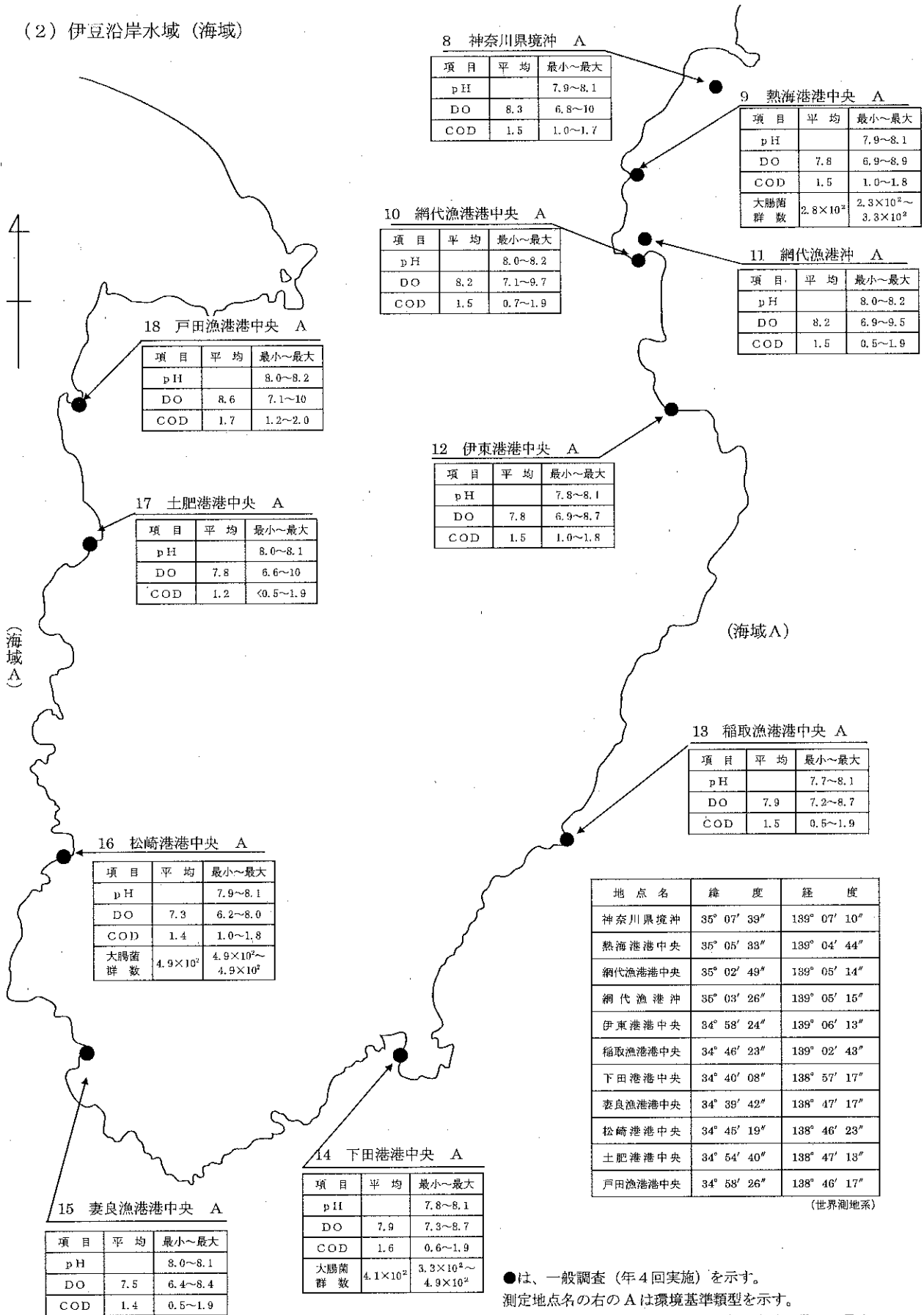
	河川名	測定地点	平成25年度		平成24年度	
			順位	水質 (BOD mg/L)	順位	水質 (BOD mg/L)
1	藁科川	牧ヶ谷橋	1	<0.5	2	0.5
2	安倍川	安倍川橋	2	0.5	1	<0.5
3	安倍川	曙橋	2	0.5	4	0.6
4	大井川	神座	2	0.5	4	0.6
5	天竜川	鹿島橋	5	0.6	2	0.5
6	興津川	八幡橋	5	0.6	4	0.6
7	狩野川	大仁橋	5	0.6	10	0.7
8	狩野川	徳倉橋	5	0.6	10	0.7
9	興津川	浦安橋	5	0.6	10	0.7
10	狩野川	黒瀬橋	5	0.6	15	0.8
11	大井川	下泉橋	11	0.7	4	0.6
12	天竜川	掛塚橋	12	0.8	4	0.6
13	瀬戸川	勝草橋	12	0.8	10	0.7
14	白田川	しらなみ橋	12	0.8	15	0.8
15	朝比奈川	新横内橋	12	0.8	21	0.9
16	大井川	富士見橋	16	0.9	4	0.6
17	富士川	富士川橋	16	0.9	10	0.7
18	狩野川	瑞祥橋	18	1.0	15	0.8
19	芝川	芝富橋	18	1.0	15	0.8
20	大場川	出逢橋	18	1.0	21	0.9
21	来光川	大土肥橋	18	1.0	25	1.0
22	巴川	港橋	18	1.0	25	1.0
23	太田川	二瀬(西)橋	18	1.0	32	1.1
24	逆川	鞍下橋	18	1.0	32	1.1
25	都田川	落合橋	18	1.0	32	1.1
26	丸子川	ぺったん橋	18	1.0	ランキング外	1.4
27	稻生沢川	新下田橋	27	1.1	15	0.8
28	河津川	館橋	27	1.1	21	0.9
29	青野川	加畑橋	27	1.1	21	0.9
30	鮎沢川	県境	27	1.1	25	1.0
31	菊川	国安橋	27	1.1	25	1.0
32	浜川	浜川新橋	27	1.1	32	1.1
33	馬込川	茄子橋	27	1.1	32	1.1
34	鮎沢川	竹の下えん堤	27	1.1	ランキング外	1.2
35	湯日川	岩留橋	27	1.1	ランキング外	1.3

2 水域別の水質汚濁の状況

(1) 伊豆水域 (河川・湖沼)

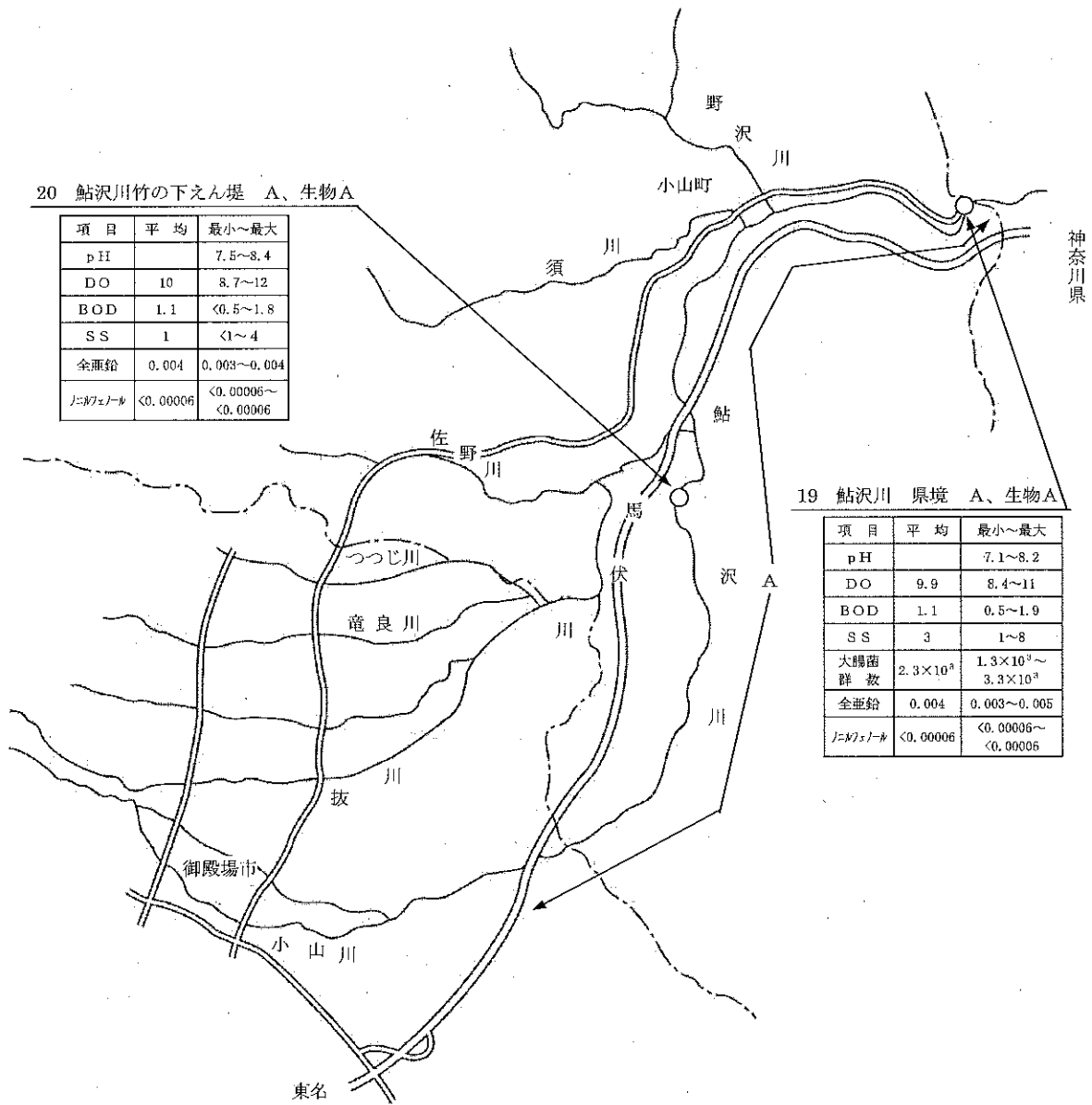


(2) 伊豆沿岸水域 (海域)



●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 測定地点名の右のAは環境基準類型を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(3) 鮎沢川水域 (河川)



20 鮎沢川竹の下えん堤 A、生物A

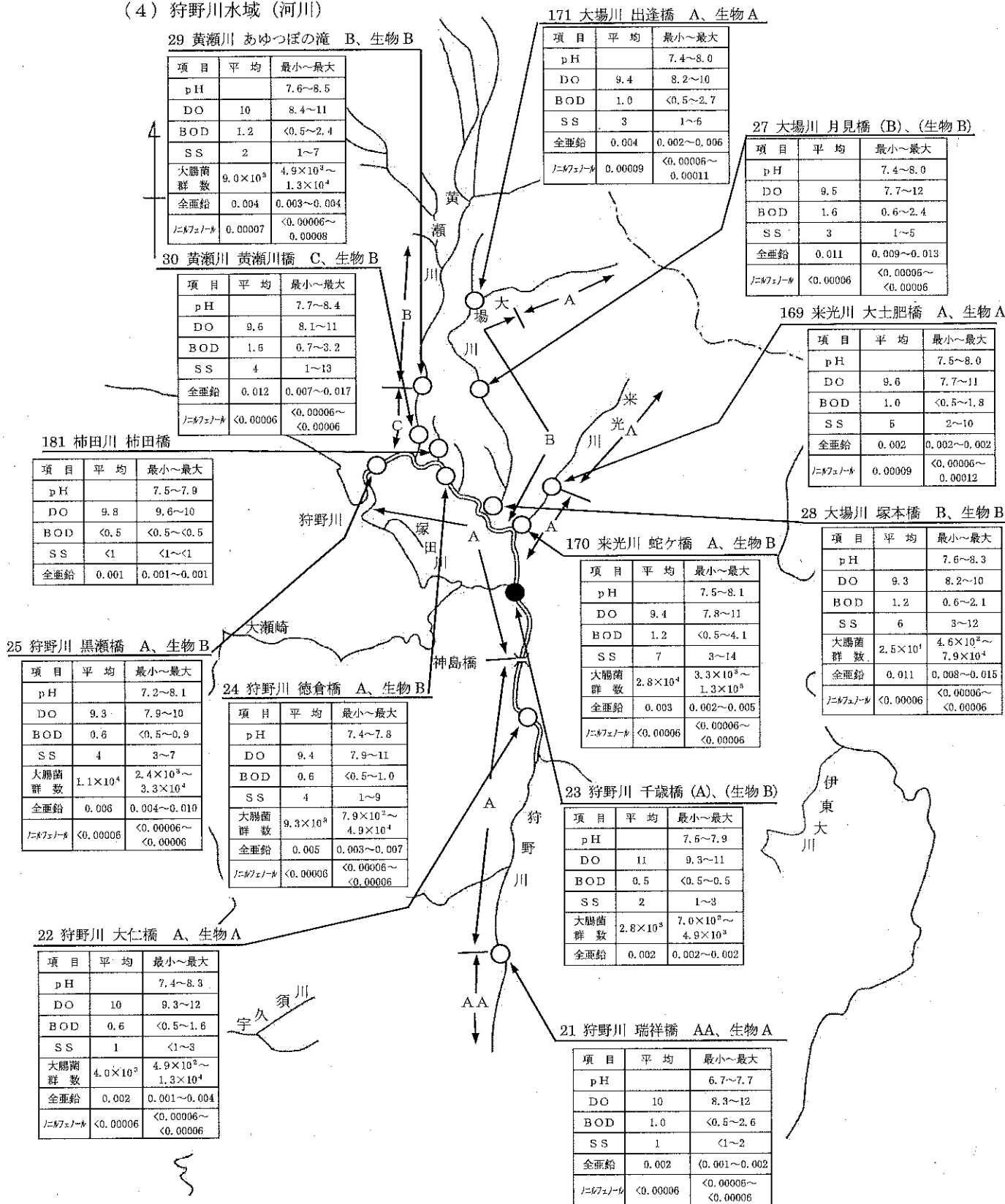
項目	平均	最小~最大
pH		7.5~8.4
DO	10	8.7~12
BOD	1.1	<0.5~1.8
SS	1	<1~4
全亜鉛	0.004	0.003~0.004
フタル酸	<0.00006	<0.00006~<0.00006

19 鮎沢川 県境 A、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		7.1~8.2
DO	9.9	8.4~11
BOD	1.1	0.5~1.9
SS	3	1~8
大腸菌群数	2.3×10^3	$1.3 \times 10^2 \sim 3.3 \times 10^3$
全亜鉛	0.004	0.003~0.005
フタル酸	<0.00006	<0.00006~<0.00006

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 測定地点名の右のA、生物Aは、環境基準類型を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

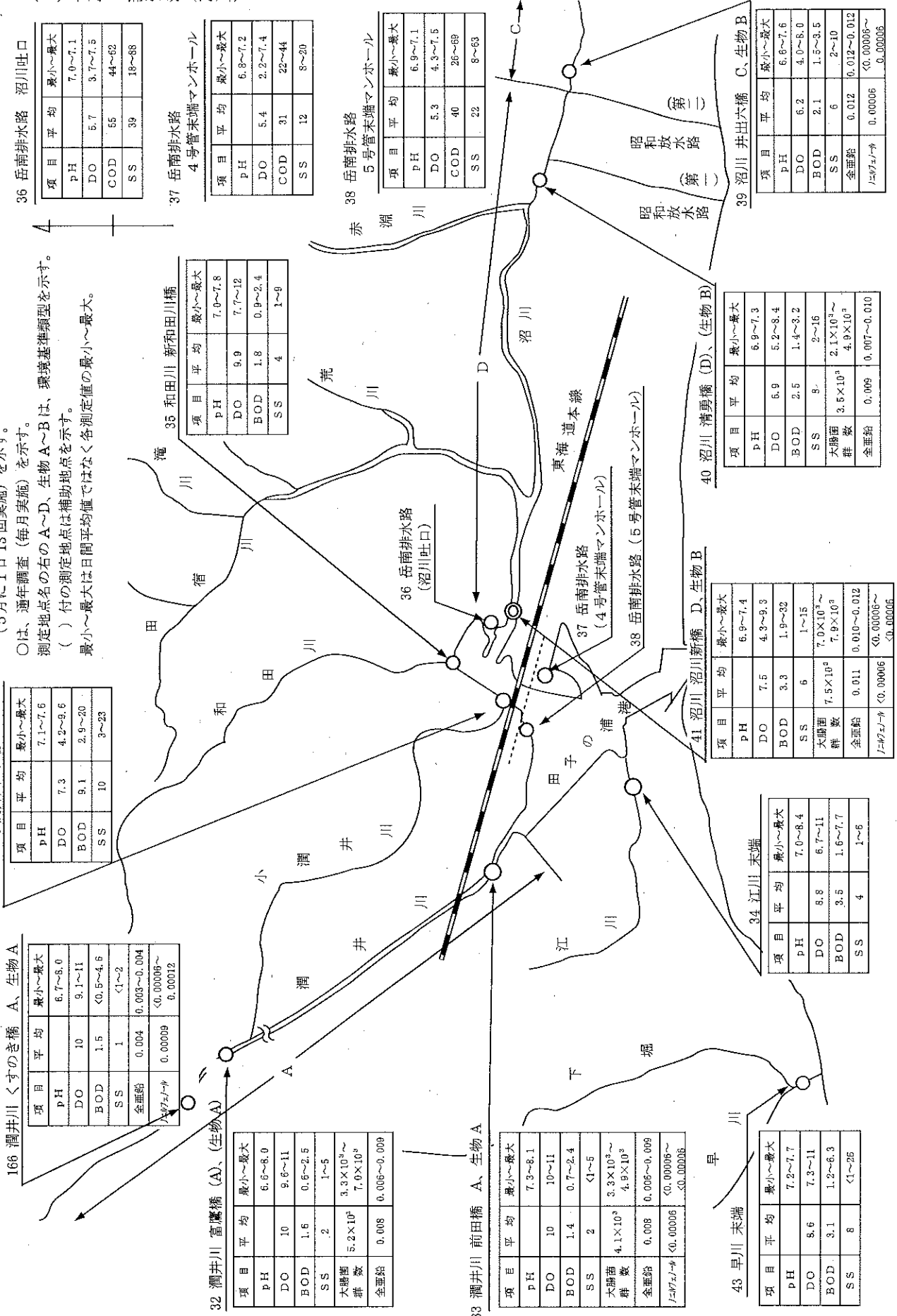
(4) 狩野川水域 (河川)



○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 ●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 測定地点名の右のAA~B、生物A~Bは、環境基準類型を示す。
 () 付の測定地点は補助地点を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(5) 田子の浦水域 (河川)

◎は、通年調査 (毎月実施) と通日調査 (5月に1日13回実施) を示す。
 ○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 測定地点名の右のA~D、生物A~Bは、環境基準類型を示す。
 () 付の測定地点は補助地点を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。



42 小潤井川 末端

項目	平均	最小~最大
PH	7.3	7.1~7.6
DO	7.3	4.2~9.6
BOD	9.1	2.9~20
SS	10	3~23

166 潤井川 くすのき橋 A、生物 A

項目	平均	最小~最大
PH	10	6.7~8.0
DO	10	9.1~11
BOD	1.5	<0.5~4.6
SS	1	<1~2
全亜鉛	0.004	0.003~0.004
1=1/2L/1-#	0.00009	<0.00006~0.00012

32 潤井川 富鷹橋 (A)、(生物 A)

項目	平均	最小~最大
PH	10	6.6~8.0
DO	10	9.6~11
BOD	1.6	0.6~2.5
SS	2	1~5
大腸菌群数	5.2×10^3	$3.3 \times 10^3 \sim 7.0 \times 10^3$
全亜鉛	0.008	0.006~0.009

33 潤井川 前田橋 A、生物 A

項目	平均	最小~最大
PH	10	7.3~8.1
DO	10	10~11
BOD	1.4	0.7~2.4
SS	2	<1~5
大腸菌群数	4.1×10^3	$3.3 \times 10^3 \sim 4.9 \times 10^3$
全亜鉛	0.008	0.006~0.009
1=1/2L/1-#	<0.00006	<0.00006~<0.00006

34 江川 末端

項目	平均	最小~最大
PH	8.8	7.0~8.4
DO	8.8	6.7~11
BOD	3.5	1.6~7.7
SS	4	1~6

36 岳南排水路 沼川吐口

項目	平均	最小~最大
PH	5.7	7.0~7.1
DO	5.7	3.7~7.5
COD	55	44~62
SS	39	19~68

37 岳南排水路 4号管末端マンホール

項目	平均	最小~最大
PH	5.4	6.8~7.2
DO	3.1	2.2~7.4
COD	12	22~44
SS	12	9~20

38 岳南排水路 5号管末端マンホール

項目	平均	最小~最大
PH	5.3	6.9~7.1
DO	4.0	4.3~7.5
COD	40	26~69
SS	22	8~63

39 沼川 井出六橋 C、生物 B

項目	平均	最小~最大
PH	6.2	6.6~7.6
DO	2.1	4.0~8.0
BOD	6	1.5~3.5
SS	6	2~10
全亜鉛	0.012	0.012~0.012
1=1/2L/1-#	0.00006	<0.00006~<0.00006

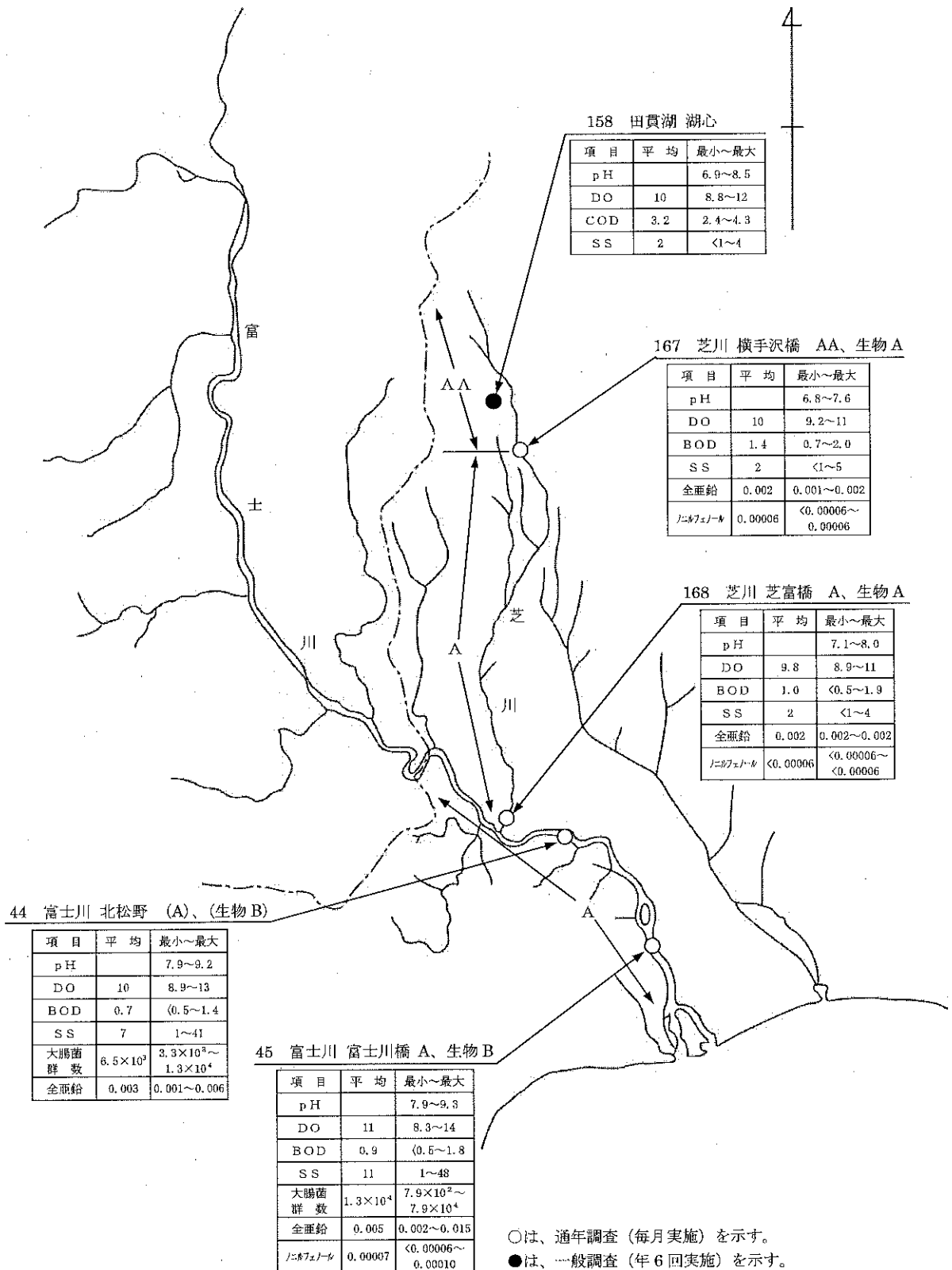
40 沼川 清勇橋 (D)、(生物 B)

項目	平均	最小~最大
PH	6.9	6.9~7.3
DO	6.9	5.2~8.4
BOD	2.5	1.4~3.2
SS	9	2~16
大腸菌群数	3.5×10^3	$2.1 \times 10^3 \sim 4.9 \times 10^3$
全亜鉛	0.009	0.007~0.010

41 沼川 沼川新橋 D、生物 B

項目	平均	最小~最大
PH	7.5	6.9~7.4
DO	3.3	4.3~9.3
BOD	6	1.9~32
SS	6	1~15
大腸菌群数	7.5×10^3	7.9×10^3
全亜鉛	0.011	0.010~0.012
1=1/2L/1-#	<0.00006	<0.00006~<0.00006

(6) 富士川水域 (河川・湖沼)



○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

●は、一般調査 (年6回実施) を示す。

測定地点名の右の AA~A、生物 A~B は、環境基準類型を示す。

() 付の測定地点は補助地点を示す。

最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(7) 奥駿河湾水域 (河川)

183 由比川 入山橋

項目	平均	最小~最大
PH		7.8~8.8
DO	9.4	8.8~10
BOD	<0.5	(0.5~<0.5)
SS	2	(1~3)
大腸菌 群数	7.7×10^3	$2.3 \times 10^3 \sim$ 1.4×10^4
全亜鉛	0.010	0.004~0.017

52 興津川 清安橋 B、生物B

項目	平均	最小~最大
PH		8.0~8.8
DO	9.6	8.2~13
BOD	0.6	(0.5~0.9)
SS	2	(1~2)
大腸菌 群数	1.2×10^4	$1.4 \times 10^3 \sim$ 2.4×10^4
全亜鉛	0.009	0.005~0.015
ノリゲル/リヤ	0.00008	<0.00006~ 0.00009

51 興津川 八幡橋 A、生物A

項目	平均	最小~最大
PH		8.0~8.9
DO	9.8	8.0~13
BOD	0.6	(0.5~0.9)
SS	1	(1~2)
大腸菌 群数	3.1×10^3	$4.9 \times 10^2 \sim$ 7.0×10^3
全亜鉛	0.010	0.003~0.015
ノリゲル/リヤ	0.00008	<0.00006~ 0.00010

48 巴川巴川橋(境巴川橋)C、生物B

項目	平均	最小~最大
PH		7.1~7.4
DO	7.2	5.6~8.9
BOD	1.2	(0.5~2.1)
SS	5	1~9
大腸菌 群数	2.6×10^4	$4.9 \times 10^3 \sim$ 9.2×10^4
全亜鉛	0.014	0.006~0.027
ノリゲル/リヤ	0.00009	0.00007~ 0.00010

186 巴川 巴大橋 (C)、生物B

項目	平均	最小~最大
PH		7.1~7.4
DO	6.8	5.3~7.9
BOD	1.9	1.0~2.5
SS	7	3~12
大腸菌 群数	7.4×10^4	$7.9 \times 10^3 \sim$ 2.4×10^5
全亜鉛	0.016	0.005~0.033
ノリゲル/リヤ	0.00010	0.00006~ 0.00011

49 巴川 港橋 C、生物B

項目	平均	最小~最大
PH		7.2~7.4
DO	5.7	4.6~6.8
BOD	1.0	(0.5~1.5)
SS	4	2~6
大腸菌 群数	1.3×10^4	$2.3 \times 10^3 \sim$ 3.5×10^4
全亜鉛	0.020	0.011~0.057
ノリゲル/リヤ	0.00013	0.00012~ 0.00014

50 庵原川 庵原川橋

項目	平均	最小~最大
PH		7.5~8.6
DO	9.9	7.3~11
BOD	1.2	(0.5~3.8)
SS	4	1~7
大腸菌 群数	5.9×10^4	$2.2 \times 10^3 \sim$ 2.4×10^5
全亜鉛	0.013	0.007~0.020

53 由比川 末端

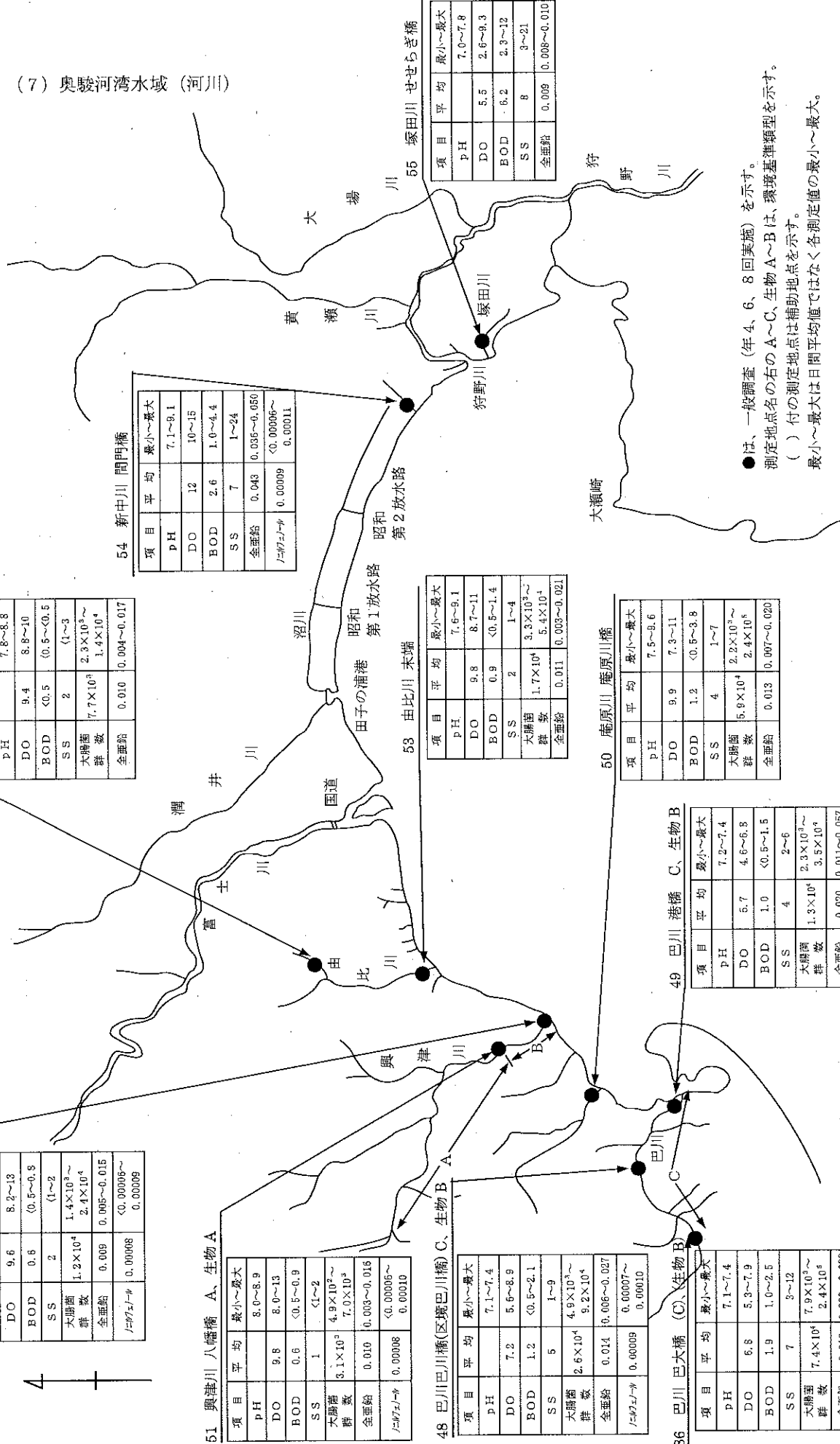
項目	平均	最小~最大
PH		7.6~9.1
DO	9.8	8.7~11
BOD	0.9	(0.5~1.4)
SS	2	1~4
大腸菌 群数	1.7×10^4	$3.3 \times 10^3 \sim$ 5.4×10^4
全亜鉛	0.011	0.003~0.021

54 新中川 間門橋

項目	平均	最小~最大
PH		7.1~9.1
DO	12	10~15
BOD	2.6	1.0~4.4
SS	7	1~24
全亜鉛	0.043	0.036~0.050
ノリゲル/リヤ	0.00009	<0.00006~ 0.00011

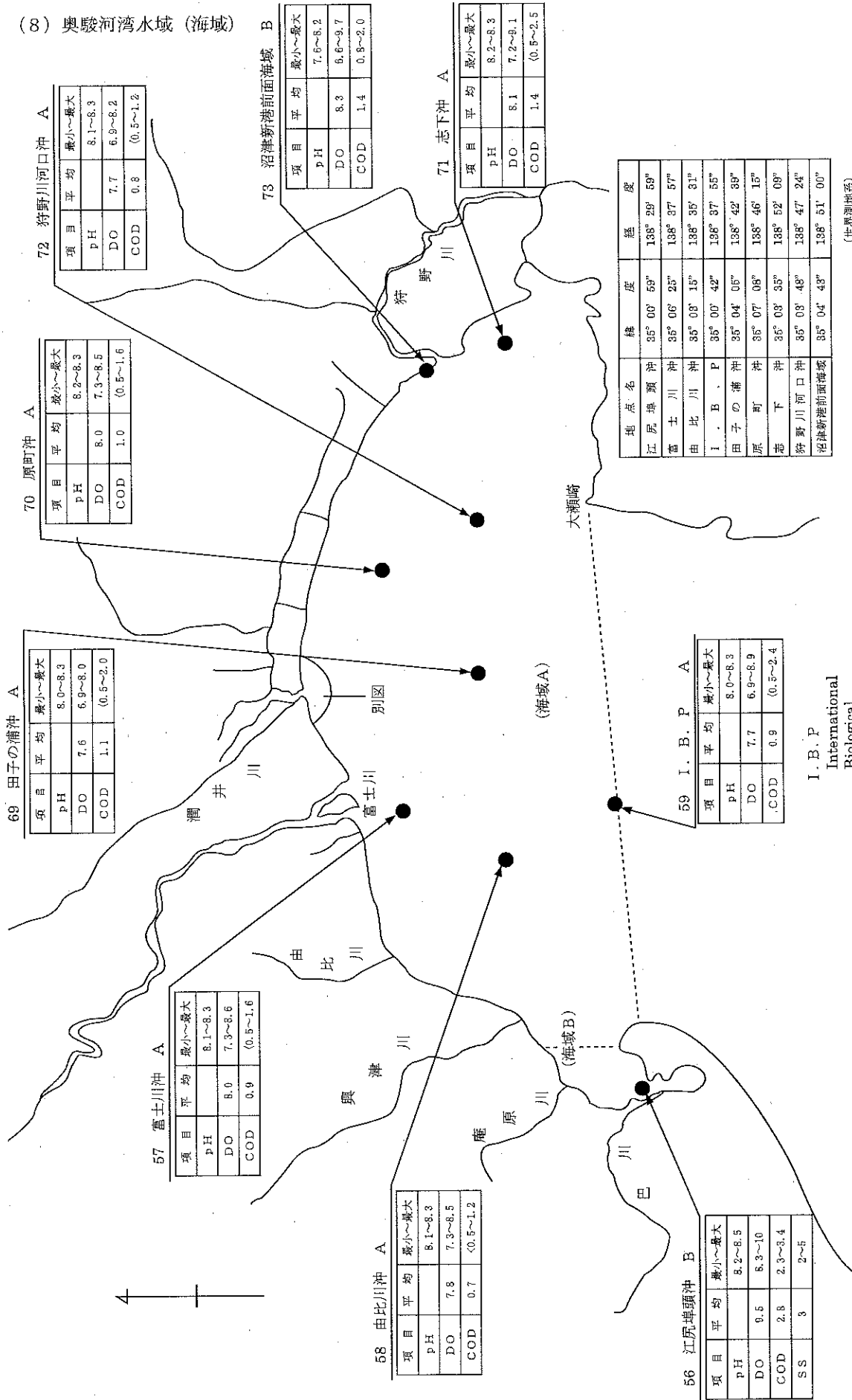
55 塚田川 せせらぎ橋

項目	平均	最小~最大
PH		7.0~7.8
DO	5.5	2.6~9.3
BOD	6.2	2.3~32
SS	8	3~21
全亜鉛	0.009	0.008~0.010



●は、一般調査(年4、6、8回実施)を示す。
測定地点名の右のA~C、生物A~Bは、環境基準類型を示す。
() 付の測定地点は補助地点を示す。
最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(8) 奥駿河湾水域 (海域)



72 狩野川河口沖 A

項目	平均	最小~最大
PH		8.1~8.3
DO	7.7	6.9~8.2
COD	0.8	(0.5~1.2)

70 原町沖 A

項目	平均	最小~最大
PH		8.2~8.3
DO	8.0	7.3~8.5
COD	1.0	(0.5~1.6)

69 田子の浦沖 A

項目	平均	最小~最大
PH		8.0~8.3
DO	7.6	6.9~8.0
COD	1.1	(0.5~2.0)

57 富士川沖 A

項目	平均	最小~最大
PH		8.1~8.3
DO	8.0	7.3~8.6
COD	0.9	(0.5~1.6)

58 由比川沖 A

項目	平均	最小~最大
PH		8.1~8.3
DO	7.8	7.3~8.5
COD	0.7	(0.5~1.2)

56 江尻埠頭沖 B

項目	平均	最小~最大
PH		8.2~8.5
DO	9.5	8.3~10
COD	2.8	2.3~3.4
SS	3	2~5

73 沼津新港前海域 B

項目	平均	最小~最大
PH		7.6~8.2
DO	8.3	6.6~9.7
COD	1.4	0.8~2.0

71 志下沖 A

項目	平均	最小~最大
PH		8.2~8.3
DO	8.1	7.2~9.1
COD	1.4	(0.5~2.5)

地点名	緯度	経度
江尻埠頭沖	35° 00' 59"	138° 29' 59"
富士川沖	35° 06' 25"	138° 37' 57"
由比川沖	35° 08' 15"	138° 35' 31"
I. B. P	35° 00' 42"	138° 37' 55"
田子の浦沖	35° 04' 05"	138° 42' 39"
原町沖	35° 07' 08"	138° 46' 15"
志下沖	35° 03' 35"	138° 52' 09"
狩野川河口沖	35° 03' 48"	138° 47' 24"
沼津新港前海域	35° 04' 43"	138° 51' 00"

(世界測地系)

I. B. P
International
Biological
Programme

●は、一般調査 (年 4 回実施) を示す。
測定地点名の右の A~B は、環境基準類型を示す。
最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

○は、通年調査（毎月実施）を示す。
 ●は、一般調査（年4、8回実施）を示す。
 測定地点名の右のA~Cは、環境基準類型を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

奥駿河湾水域（海域）別図

61 C水域田子の浦港2 C

項目	平均	最小~最大
PH		7.2~8.5
DO	6.6	4.1~8.4
COD	3.0	<0.5~7.7
SS	3	<1~5

60 C水域田子の浦港1 C

項目	平均	最小~最大
PH		7.4~8.4
DO	6.7	5.6~8.1
COD	2.5	1.1~4.6
SS	3	<1~15

62 C水域田子の浦港3 C

項目	平均	最小~最大
PH		8.1~8.4
DO	7.4	6.1~8.7
COD	1.3	0.5~2.5
SS	2	<1~3

65 B水域田子の浦港先3 B

項目	平均	最小~最大
PH		8.2~8.4
DO	7.4	6.3~8.6
COD	1.2	0.6~2.3
SS	2	<1~3

68 A水域田子の浦港先3 A

項目	平均	最小~最大
PH		8.2~8.4
DO	7.4	5.3~8.6
COD	1.2	0.6~2.2
SS	1	<1~3

64 B水域田子の浦港先2 B

項目	平均	最小~最大
PH		8.2~8.4
DO	7.4	6.4~8.8
COD	1.4	0.8~2.7
SS	2	<1~3

68 B水域田子の浦港先1 B

項目	平均	最小~最大
PH		8.1~8.5
DO	7.4	6.3~9.0
COD	1.6	0.5~3.0
SS	2	<1~3

66 A水域田子の浦港先1 A

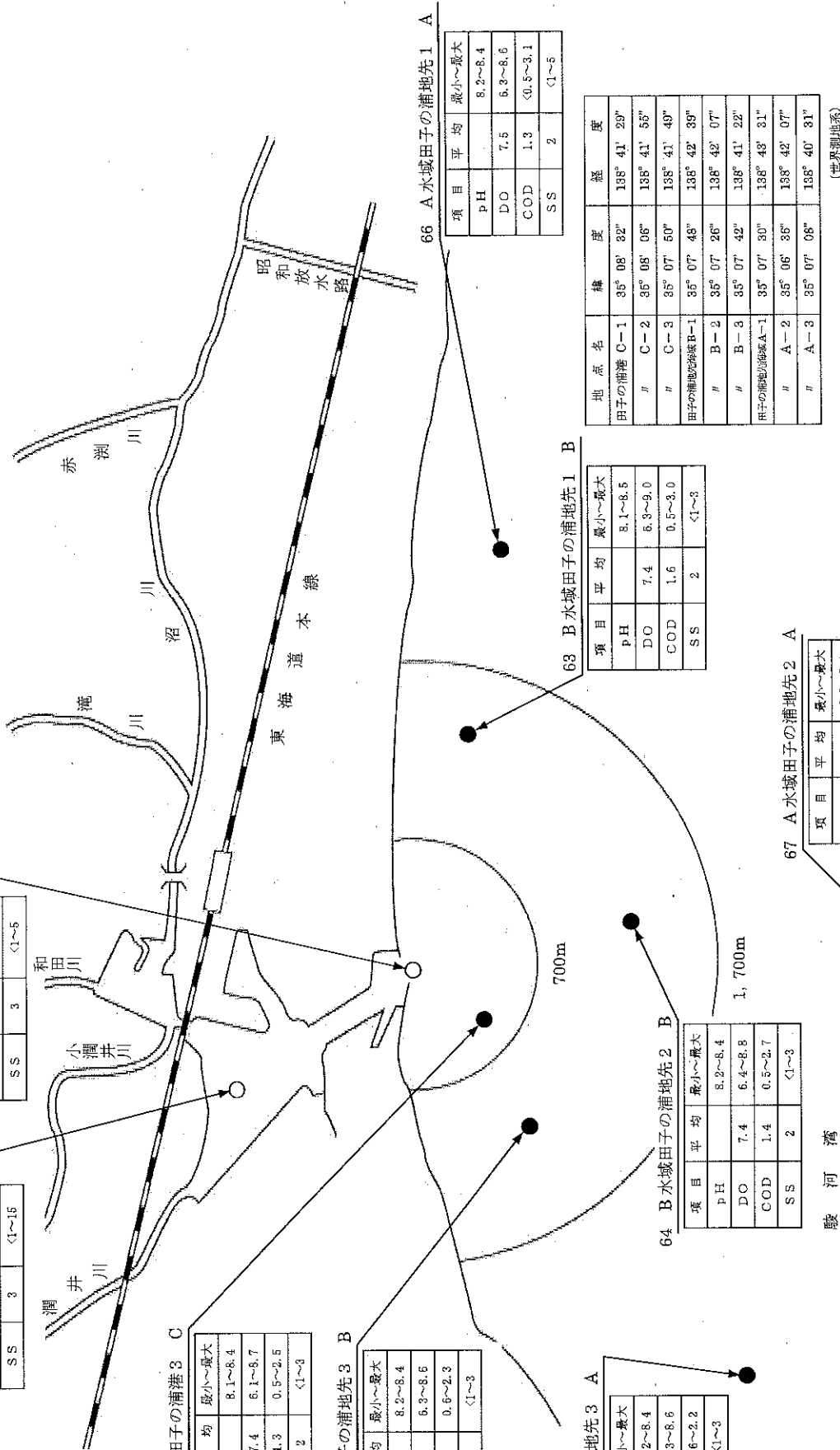
項目	平均	最小~最大
PH		8.2~8.4
DO	7.5	6.3~8.6
COD	1.3	<0.5~3.1
SS	2	<1~5

67 A水域田子の浦港先2 A

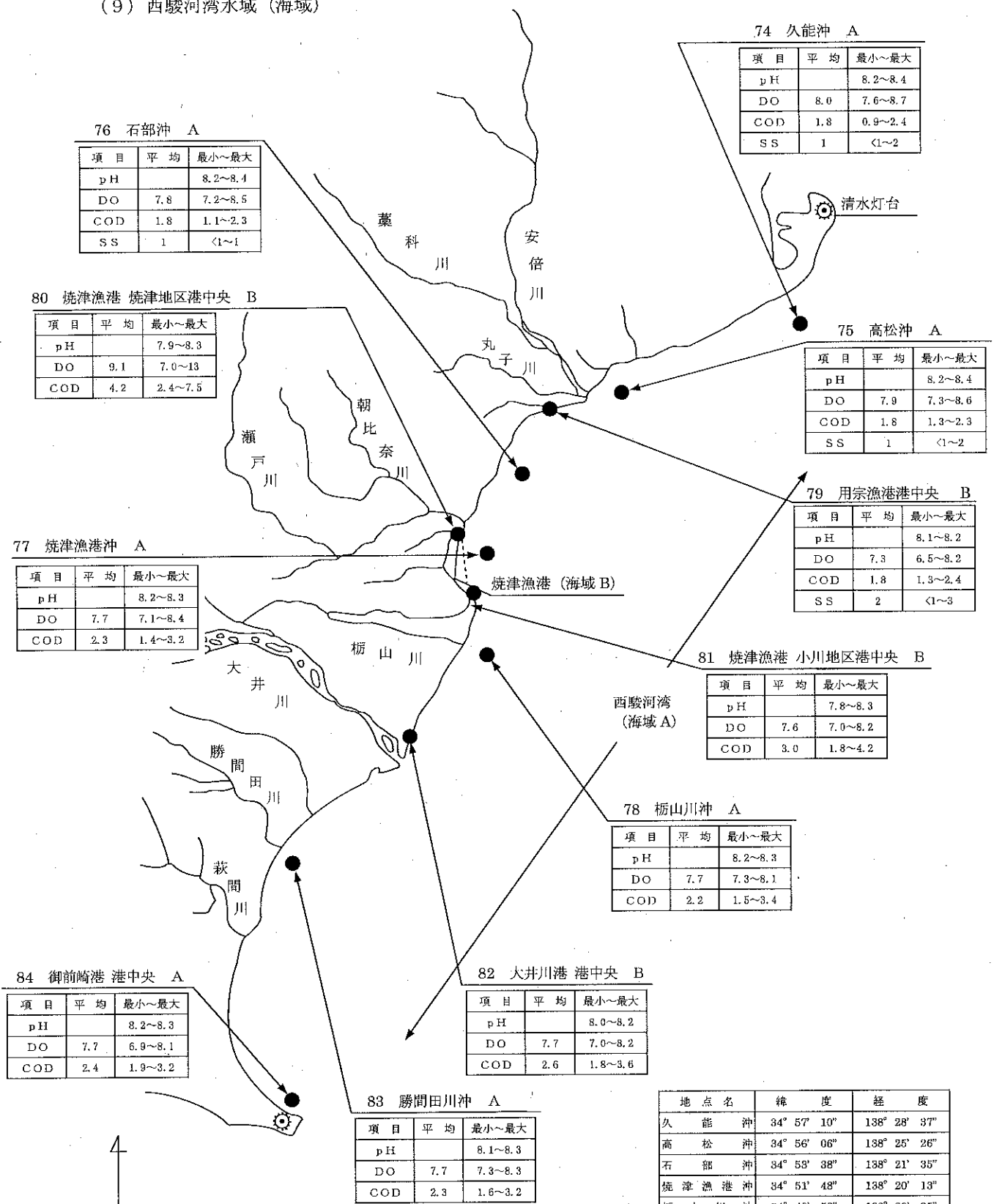
項目	平均	最小~最大
PH		8.2~8.4
DO	7.4	6.4~8.4
COD	1.1	<0.5~1.9
SS	2	<1~3

地点名	緯度	経度
田子の浦港 C-1	35° 08' 82"	138° 41' 29"
" C-2	35° 08' 06"	138° 41' 55"
" C-3	35° 07' 50"	138° 41' 49"
田子の浦港先港域 B-1	35° 07' 49"	138° 42' 39"
" B-2	35° 07' 26"	138° 42' 07"
" B-3	35° 07' 42"	138° 41' 22"
田子の浦港先港域 A-1	35° 07' 30"	138° 43' 31"
" A-2	35° 06' 36"	138° 42' 07"
" A-3	35° 07' 06"	138° 40' 31"

(世界測地系)



(9) 西駿河湾水域 (海域)



●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 測定地点名の右の A~B は、環境基準類型を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

地点名	緯度	経度
久能沖	34° 57' 10"	138° 28' 37"
高松沖	34° 56' 06"	138° 25' 26"
石部沖	34° 53' 38"	138° 21' 35"
焼津漁港沖	34° 51' 48"	138° 20' 13"
栴山川沖	34° 48' 52"	138° 20' 25"
用宗漁港港中央	34° 55' 23"	138° 22' 08"
焼津漁港焼津地区港中央	34° 52' 06"	138° 19' 52"
焼津漁港小川地区港中央	34° 51' 01"	138° 19' 47"
大井川港港中央	34° 46' 49"	138° 17' 41"
勝間田川沖	34° 43' 45"	138° 16' 06"
御前崎港港中央	34° 36' 55"	138° 13' 15"

(世界測地系)

(10) 静岡水域 (河川)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

●は、一般調査 (年4、6回実施) を示す。

測定地点名の右のA~C、生物A~Bは、環境基準類型を示す。

最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。



86 藁科川 牧ヶ谷橋 AA、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~8.2
DO	9.5	8.0~11
BOD	<0.5	<0.5~<0.5
SS	1	<1~3
大腸菌群数	2.1×10^3	$2.4 \times 10^2 \sim 7.9 \times 10^3$
全亜鉛	0.015	0.003~0.026
ノニホル	0.00007	<0.00006~0.00008

85 安倍川 曙橋 AA、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		7.6~8.0
DO	9.5	8.1~11
BOD	0.5	<0.5~0.9
SS	33	1~150
大腸菌群数	3.7×10^2	$4.9 \times 10 \sim 1.3 \times 10^3$
全亜鉛	0.015	0.003~0.046
ノニホル	0.00007	<0.00006~0.00010

87 安倍川 安倍川橋 A、生物A

項目	平均	最小~最大
pH		7.6~8.2
DO	9.7	8.0~13
BOD	0.5	<0.5~0.5
SS	18	<1~130
大腸菌群数	1.5×10^3	$3.1 \times 10^2 \sim 4.6 \times 10^2$
全亜鉛	0.015	0.004~0.032
ノニホル	0.00007	<0.00006~0.00009

89 浜川 浜川新橋 C、生物B

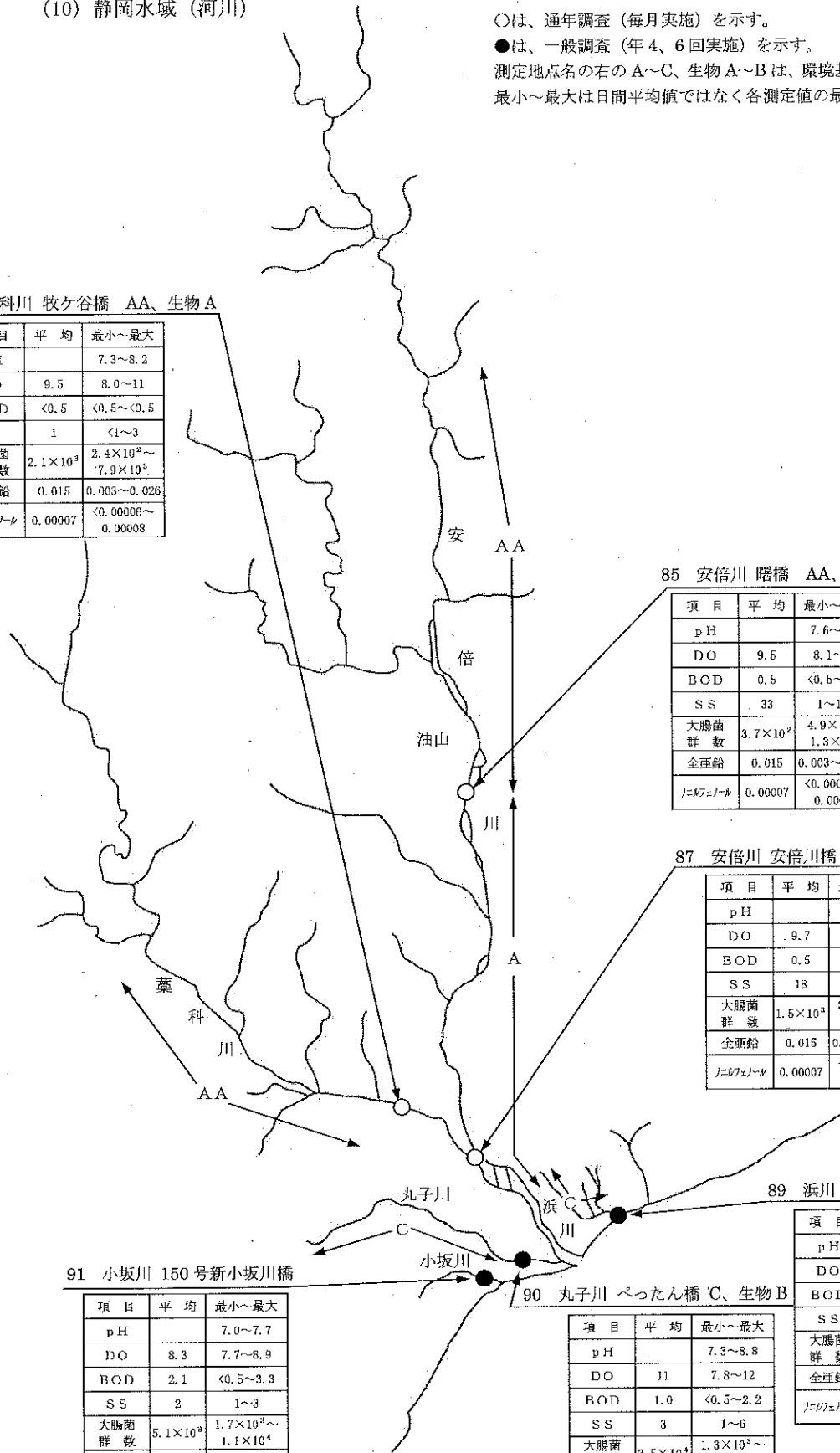
項目	平均	最小~最大
pH		6.9~7.7
DO	8.7	7.5~10
BOD	1.1	<0.5~2.2
SS	4	2~6
大腸菌群数	1.0×10^4	$2.2 \times 10^3 \sim 3.5 \times 10^4$
全亜鉛	0.020	0.009~0.042
ノニホル	0.00009	0.00008~0.00009

91 小坂川 150号新小坂川橋

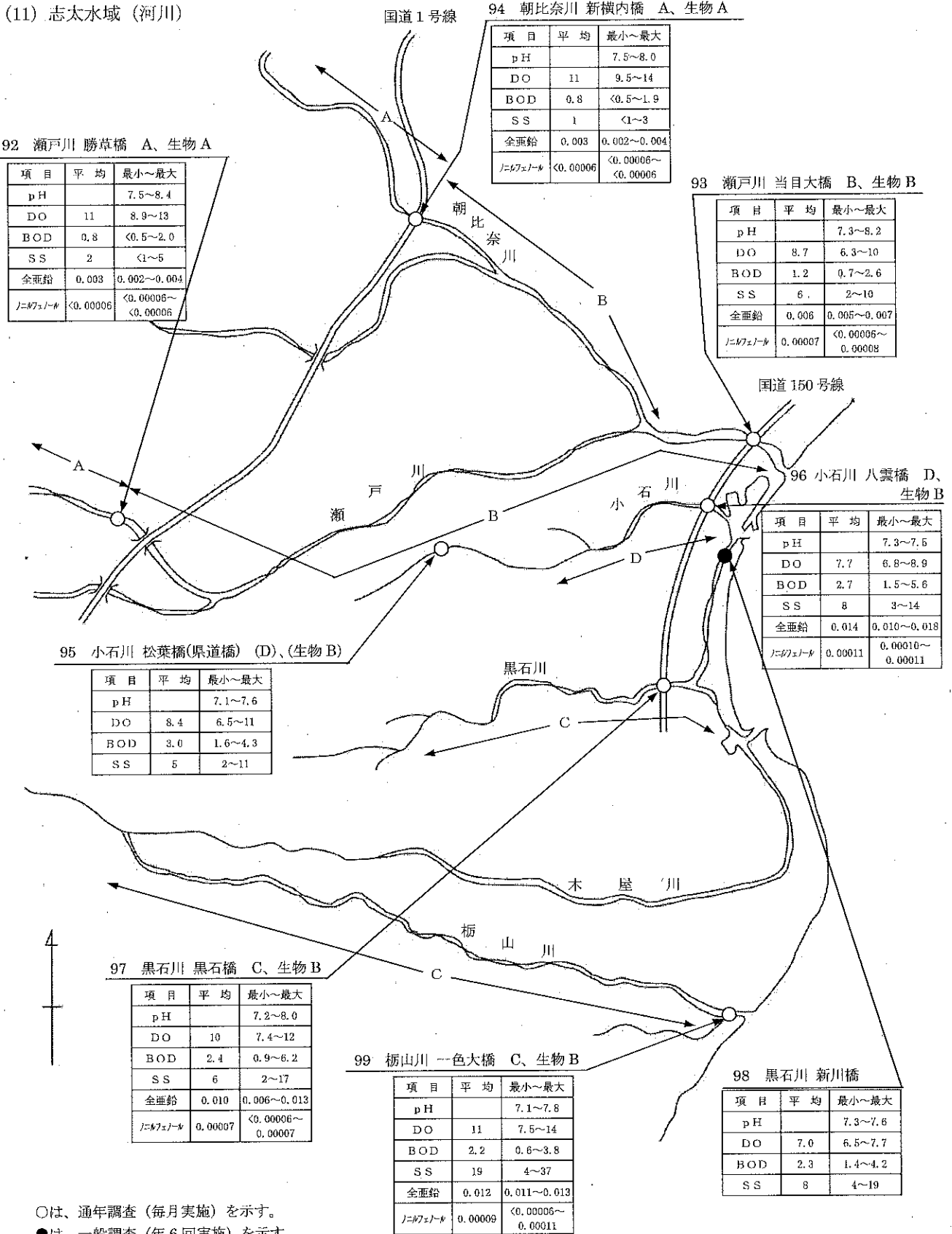
項目	平均	最小~最大
pH		7.0~7.7
DO	8.3	7.7~8.9
BOD	2.1	<0.5~3.3
SS	2	1~3
大腸菌群数	5.1×10^3	$1.7 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$
全亜鉛	0.015	0.004~0.022

90 丸子川 べったん橋 C、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~8.8
DO	11	7.8~12
BOD	1.0	<0.5~2.2
SS	3	1~6
大腸菌群数	3.5×10^4	$1.3 \times 10^3 \sim 1.6 \times 10^5$
全亜鉛	0.010	0.002~0.018
ノニホル	0.00011	0.00006~0.00016

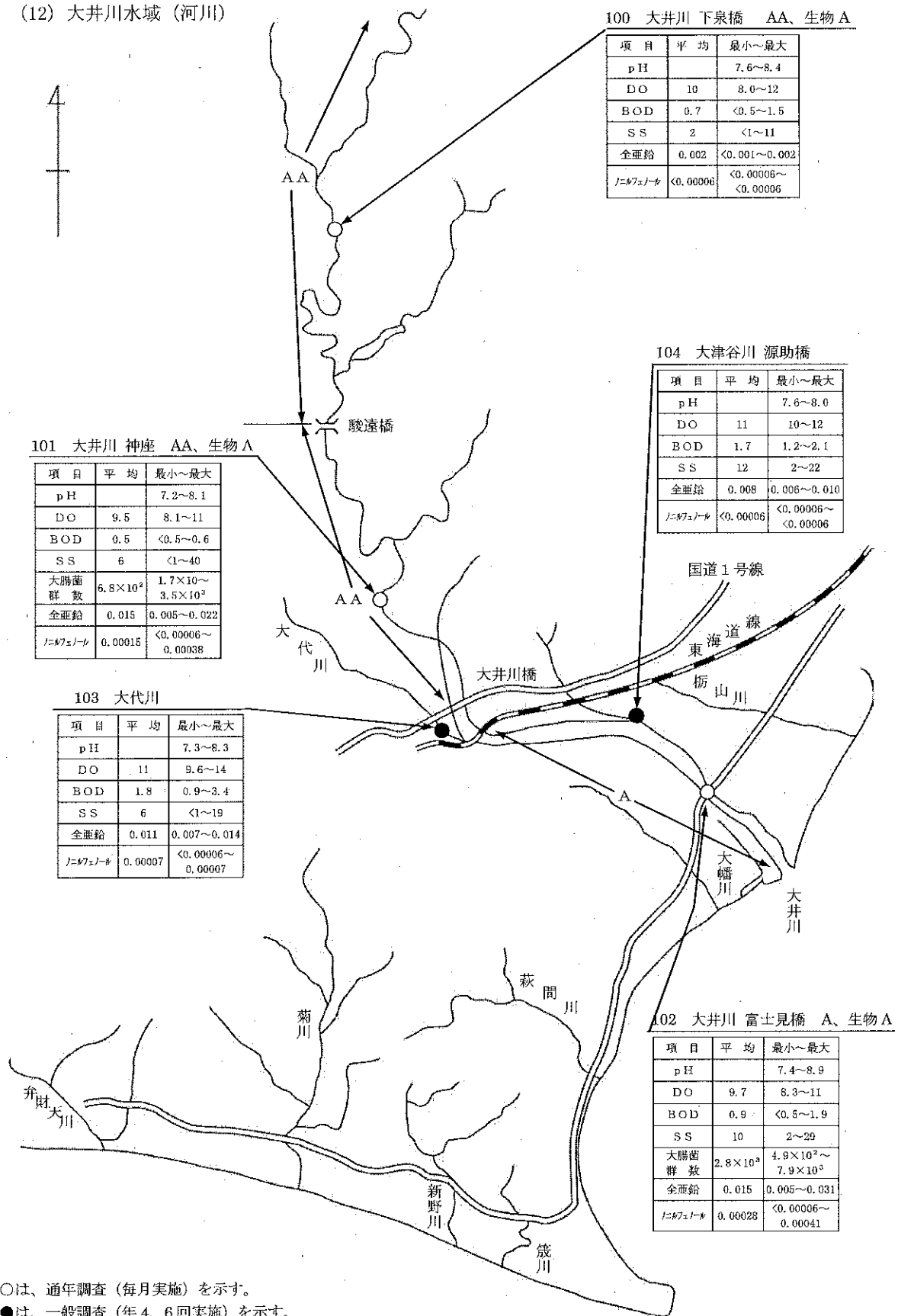


(11) 志太水域 (河川)



○は、通年調査(毎月実施)を示す。
 ●は、一般調査(年6回実施)を示す。
 測定地点名の右のA~D、生物A~Bは、環境基準類型を示す。
 () 付の測定地点は補助地点を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(12) 大井川水域 (河川)



100 大井川 下泉橋 AA、生物 A

項目	平均	最小~最大
pH		7.6~8.4
DO	10	8.0~12
BOD	0.7	<0.5~1.5
SS	2	<1~11
全亜鉛	0.002	<0.001~0.002
1=47エノチ	<0.00006	<0.00006~ <0.00005

104 大津谷川 源助橋

項目	平均	最小~最大
pH		7.6~8.0
DO	11	10~12
BOD	1.7	1.2~2.1
SS	12	2~22
全亜鉛	0.008	0.006~0.010
1=47エノチ	<0.00006	<0.00006~ <0.00006

101 大井川 神座 AA、生物 A

項目	平均	最小~最大
pH		7.2~8.1
DO	9.5	8.1~11
BOD	0.5	<0.5~0.6
SS	6	<1~40
大腸菌群数	6.8×10^2	1.7×10^2 ~ 3.5×10^2
全亜鉛	0.015	0.005~0.022
1=47エノチ	0.00015	<0.00006~ 0.00038

103 大代川

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~8.3
DO	11	9.6~14
BOD	1.8	0.9~3.4
SS	6	<1~19
全亜鉛	0.011	0.007~0.014
1=47エノチ	0.00007	<0.00006~ 0.00007

102 大井川 富士見橋 A、生物 A

項目	平均	最小~最大
pH		7.4~8.9
DO	9.7	8.3~11
BOD	0.9	<0.5~1.9
SS	10	2~29
大腸菌群数	2.8×10^3	4.9×10^2 ~ 7.9×10^3
全亜鉛	0.015	0.005~0.031
1=47エノチ	0.00028	<0.00006~ 0.00041

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 ●は、一般調査 (年4、6回実施) を示す。
 測定地点名の右の AA~B、生物 A は、環境基準類型を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(13) 榛南小笠水域(河川)

105 菊川加茂橋 (A)、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	7.1~8.3	
DO	10	9.1~13
BOD	0.8	<0.5~2.5
SS	21	5~69
大腸菌 群数	1.6×10^4	$3.2 \times 10^2 \sim 9.2 \times 10^4$

106 菊川高田橋 A、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	6.9~8.3	
DO	9.7	7.9~12
BOD	1.2	<0.5~3.6
SS	27	5~120
大腸菌 群数	3.4×10^4	$7.9 \times 10^2 \sim 2.4 \times 10^5$
全亜鉛	0.008	0.002~0.025
ノニ/エノキ	<0.00006	<0.00005~<0.00006

172 牛淵川鹿島橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	7.0~7.7	
DO	8.2	5.9~10
BOD	1.5	<0.5~6.0
SS	30	5~200
大腸菌 群数	4.7×10^4	$1.3 \times 10^2 \sim 2.4 \times 10^5$
全亜鉛	0.007	0.004~0.013

113 弁財天川 末端

項目	平均	最小~最大
pH	7.0~6.0	
DO	8.0	6.3~9.2
BOD	1.1	0.5~2.2
SS	23	4~64

107 菊川国安橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	7.0~7.8	
DO	8.5	5.5~12
BOD	1.2	<0.5~4.7
SS	22	4~150
全亜鉛	0.007	0.004~0.010

112 新野川 末端

項目	平均	最小~最大
pH	7.2~7.9	
DO	8.4	6.1~10
BOD	2.7	1.6~4.8
SS	11	5~18
全亜鉛	0.017	0.013~0.021
ノニ/エノキ	<0.00006	<0.00006~<0.00005

111 茂川 末端

項目	平均	最小~最大
pH	7.3~7.7	
DO	8.9	7.1~10
BOD	1.8	0.9~3.8
SS	9	5~12
全亜鉛	0.009	0.009~0.009
ノニ/エノキ	<0.00006	<0.00006~<0.00005

108 牛淵川堂山橋 (B)、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	6.9~7.5	
DO	9.0	7.4~11
BOD	2.4	0.6~4.4
SS	22	5~100
大腸菌 群数	6.4×10^4	$7.9 \times 10^3 \sim 2.4 \times 10^5$

179 勝間田川港橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	7.4~7.8	
DO	8.6	6.1~11
BOD	1.3	0.8~1.9
SS	4	1~8
全亜鉛	0.007	0.007~0.007
ノニ/エノキ	<0.00006	<0.00006~<0.00005

110 萩間川漆橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	7.5~8.0	
DO	9.2	7.1~11
BOD	1.2	0.7~1.9
SS	3	1~7
全亜鉛	0.008	0.007~0.008
ノニ/エノキ	0.00007	<0.00006~<0.00007

178 坂口谷川香子橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	7.0~7.5	
DO	8.1	5.9~9.6
BOD	1.4	0.7~2.0
SS	10	4~28
全亜鉛	0.010	0.008~0.011
ノニ/エノキ	0.00007	<0.00006~<0.00007

109 大幡川 末端

項目	平均	最小~最大
pH	7.2~7.9	
DO	10	8.5~13
BOD	1.6	0.6~2.4
SS	7	3~9
全亜鉛	0.010	0.007~0.012
ノニ/エノキ	0.00005	<0.00006~<0.00005

174 湯日川岩留橋 B、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH	7.1~7.6	
DO	9.4	7.2~11
BOD	1.1	0.7~1.9
SS	6	2~21
全亜鉛	0.005	0.005~0.005
ノニ/エノキ	<0.00006	<0.00006~<0.00006

○は、通年調査(毎月実施)を示す。
●は、一般調査(年4、6回実施)を示す。
測定地点名の右のA~B、生物Bは、環境基準類型を示す。
() 付の測定地点は補助地点を示す。
最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

(14) 太田川水域 (河川)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 ●は、一般調査 (年6回実施) を示す。
 測定地点名の右のA~C、生物Bは、環境基準類型を示す。
 () 付きの測定地点は補助地点を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

173 敷地川 向笠2号橋 B、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.2~7.9
DO	10	8.5~15
BOD	1.6	1.0~2.6
SS	15	6~28
全亜鉛	0.023	0.014~0.031
1=メノル	<0.00006	<0.00006~<0.00006

114 太田川 二瀬(西)橋 A、生物B

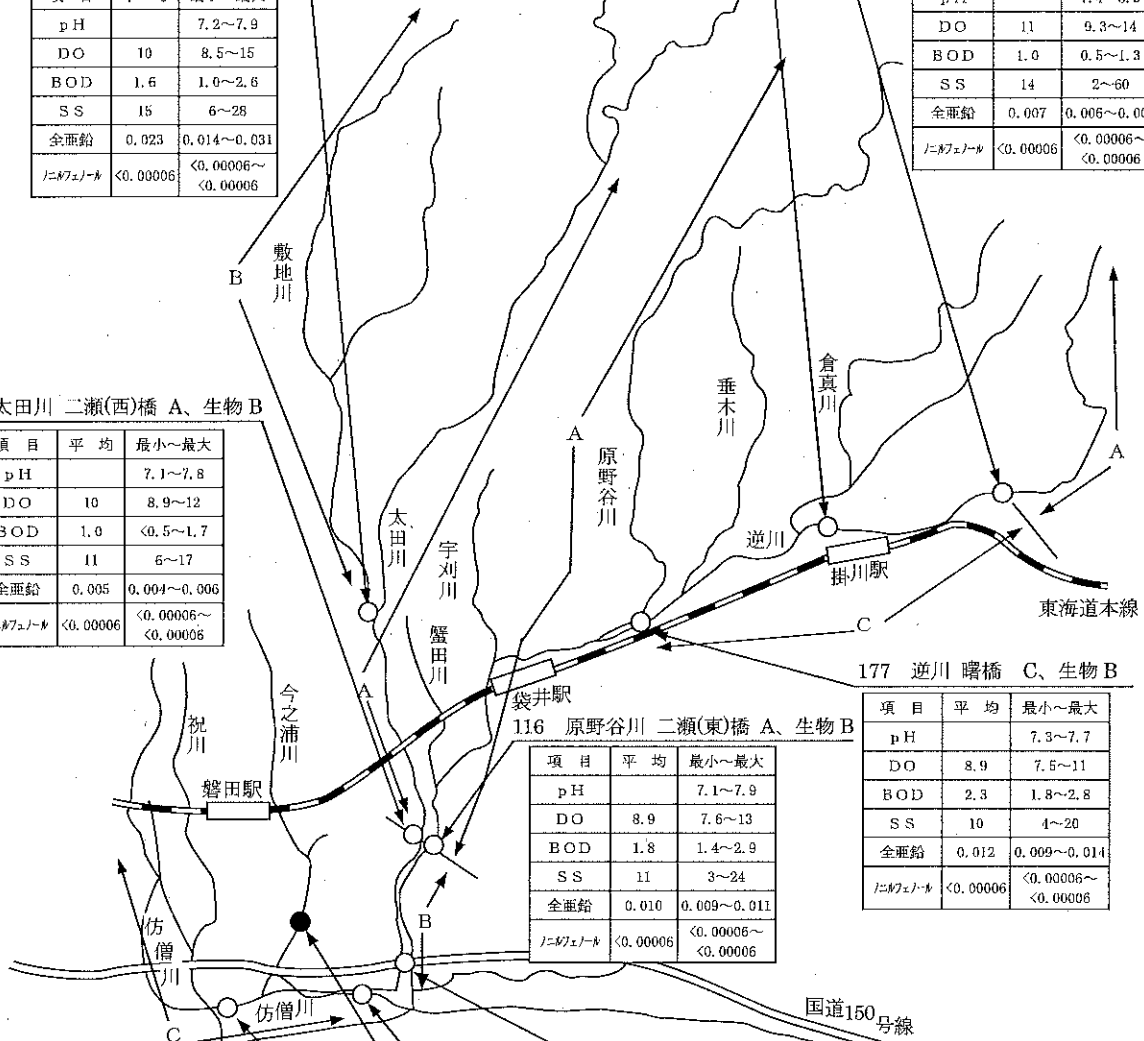
項目	平均	最小~最大
pH		7.1~7.8
DO	10	8.9~12
BOD	1.0	0.5~1.7
SS	11	6~17
全亜鉛	0.005	0.004~0.006
1=メノル	<0.00006	<0.00006~<0.00006

176 逆川 逆川橋 (C)、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH		7.7~8.5
DO	11	8.9~13
BOD	2.0	1.3~3.4
SS	6	3~18
全亜鉛	0.007	0.005~0.008
1=メノル	<0.00006	<0.00006~<0.00006

175 逆川 鞍下橋 A、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.4~8.5
DO	11	9.3~14
BOD	1.0	0.5~1.3
SS	14	2~60
全亜鉛	0.007	0.006~0.007
1=メノル	<0.00006	<0.00006~<0.00006



177 逆川 曙橋 C、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.3~7.7
DO	8.9	7.5~11
BOD	2.3	1.8~2.8
SS	10	4~20
全亜鉛	0.012	0.009~0.014
1=メノル	<0.00006	<0.00006~<0.00006

116 原野谷川 二瀬(東)橋 A、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.1~7.9
DO	8.9	7.6~13
BOD	1.8	1.4~2.9
SS	11	3~24
全亜鉛	0.010	0.009~0.011
1=メノル	<0.00006	<0.00006~<0.00006

117 仿僧川 ゴルフ場入口 (C)、(生物B)

項目	平均	最小~最大
pH		7.0~7.4
DO	8.0	6.1~8.9
BOD	3.1	1.4~4.8
SS	17	5~48

119 今之浦川 於福橋

項目	平均	最小~最大
pH		7.0~7.3
DO	8.0	6.5~10
BOD	1.8	1.0~3.4
SS	26	13~46

118 仿僧川 東橋 C、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.2~7.7
DO	7.7	6.2~10
BOD	1.6	0.7~2.8
SS	18	5~49
全亜鉛	0.016	0.012~0.019
1=メノル	<0.00006	<0.00006~<0.00006

115 太田川 豊浜橋 B、生物B

項目	平均	最小~最大
pH		7.4~8.1
DO	9.0	7.1~11
BOD	1.4	0.5~2.8
SS	9	3~20
全亜鉛	0.012	0.005~0.018
1=メノル	<0.00006	<0.00006~<0.00006

(15) 天竜川水域 (河川・湖沼)

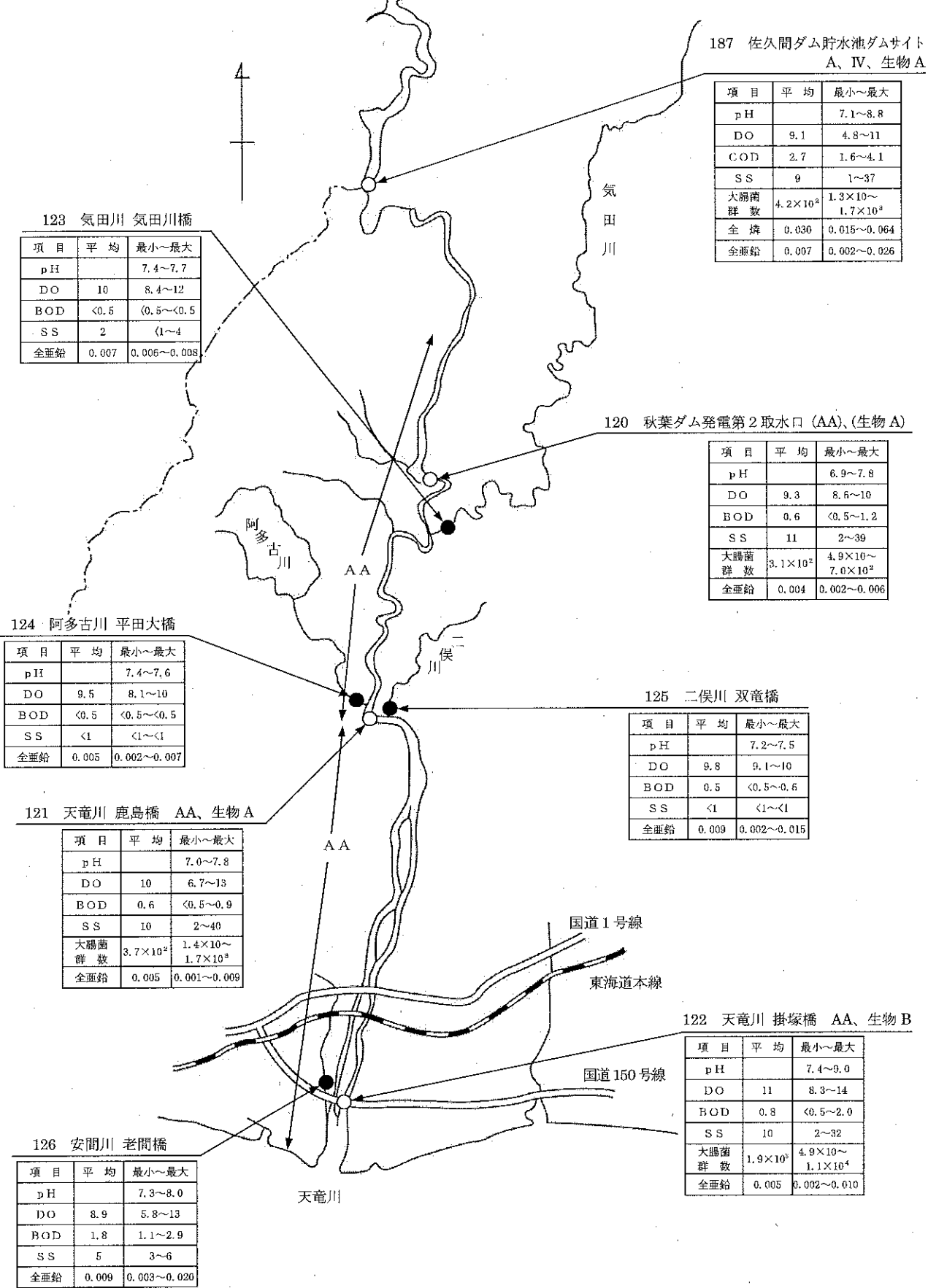
○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

●は、一般調査 (年4、6回実施) を示す。

測定地点名の右のAA~A、IV、生物A~Bは、環境基準類型を示す。

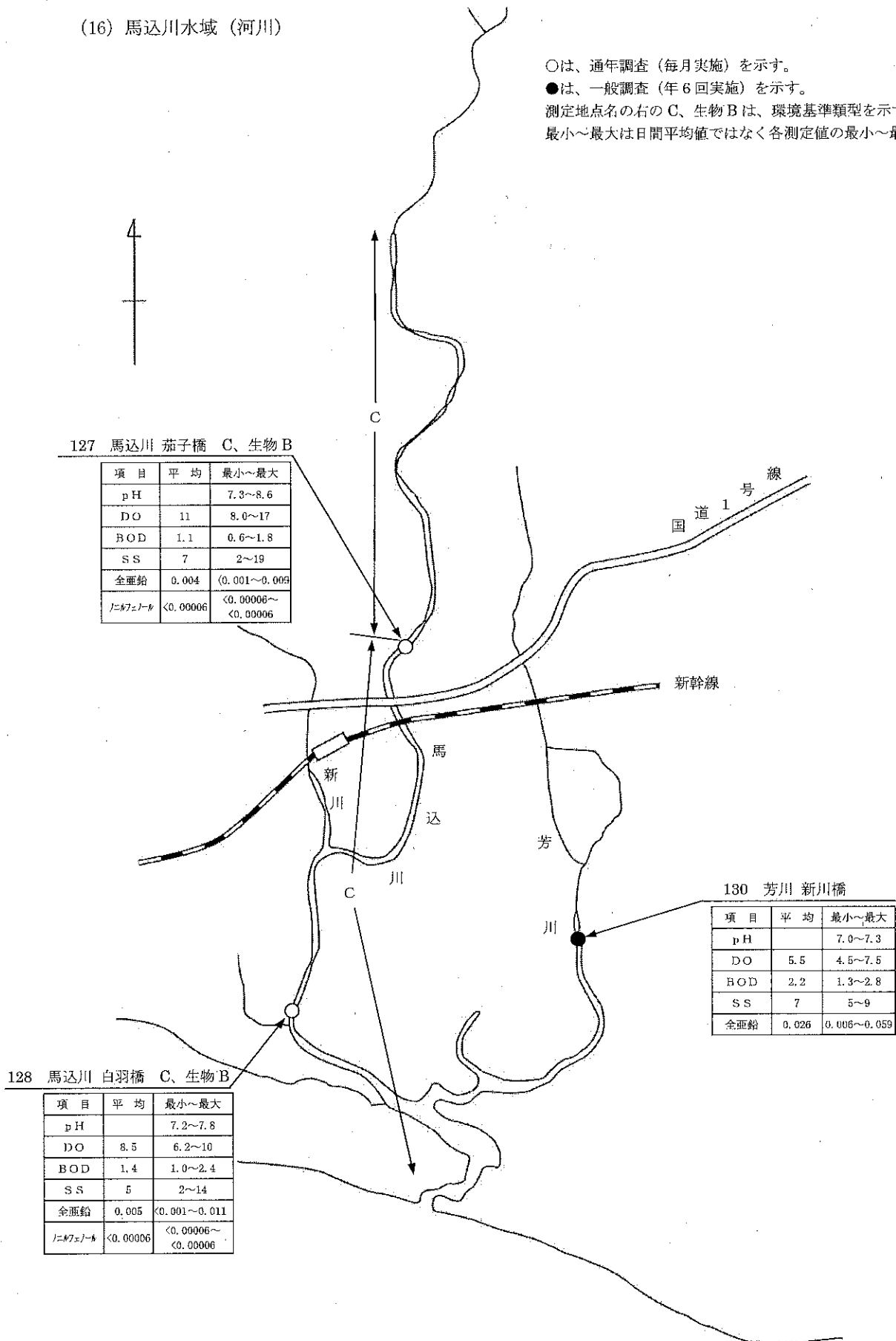
() 付の測定地点は補助地点を示す。

最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。



(16) 馬込川水域 (河川)

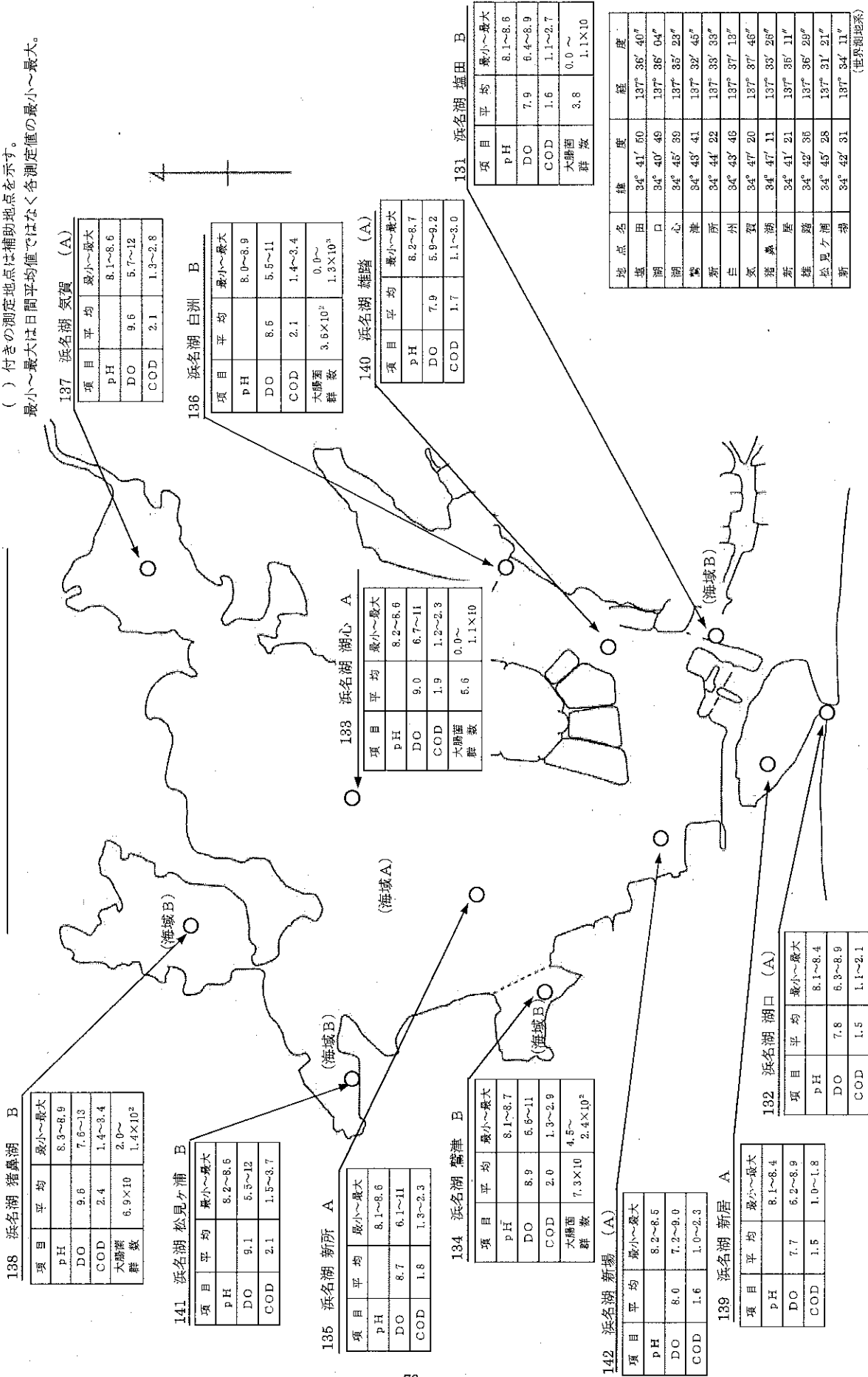
○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 ●は、一般調査 (年6回実施) を示す。
 測定地点名の右の C、生物 B は、環境基準類型を示す。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。



(17) 浜名湖水域 (海域) pH、DO、COD、大腸菌群数

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。
 測定地点名の右のA~Bは、環境基準類型を示す。
 () 付きの測定地点は補助地点を示す。
 最小~最大は日間平均値ではなく各測定値の最小~最大。

浜名湖水域 (海域) pH、DO、COD、大腸菌群数



138 浜名湖 猪鼻湖 B

項目	平均	最小~最大
pH	8.3	8.3~8.9
DO	9.6	7.6~13
COD	2.4	1.4~3.4
大腸菌数	6.9×10	2.0~1.4×10 ²

141 浜名湖 松見ヶ浦 B

項目	平均	最小~最大
pH		8.2~8.6
DO	9.1	5.5~12
COD	2.1	1.5~3.7

135 浜名湖 新所 A

項目	平均	最小~最大
pH	8.7	8.1~8.6
DO	1.8	6.1~11
COD	1.8	1.3~2.3

134 浜名湖 鷺津 B

項目	平均	最小~最大
pH	8.9	8.1~8.7
DO	2.0	6.6~11
COD	7.3×10	1.3~2.9
大腸菌数	4.5~2.4×10 ²	

142 浜名湖 新場 (A)

項目	平均	最小~最大
pH	8.0	8.2~8.5
DO	1.6	7.2~9.0
COD	1.6	1.0~2.3

139 浜名湖 新居 A

項目	平均	最小~最大
pH	7.7	8.1~8.4
DO	1.5	6.2~8.9
COD	1.5	1.0~1.8

132 浜名湖 湖口 (A)

項目	平均	最小~最大
pH	7.8	8.1~8.4
DO	1.5	6.8~8.9
COD	1.5	1.1~2.1

138 浜名湖 湖心 A

項目	平均	最小~最大
pH	9.0	8.2~8.6
DO	1.9	6.7~11
COD	5.6	1.2~2.3
大腸菌数	0.0~1.1×10	

136 浜名湖 白洲 B

項目	平均	最小~最大
pH	8.6	8.0~8.9
DO	2.1	5.5~11
COD	3.6×10 ²	1.4~3.4
大腸菌数	0.0~1.3×10 ³	

140 浜名湖 雄踏 (A)

項目	平均	最小~最大
pH	7.9	8.2~8.7
DO	1.7	5.9~9.2
COD	1.7	1.1~3.0

131 浜名湖 葛田 B

項目	平均	最小~最大
pH	7.9	8.1~8.6
DO	1.6	6.4~8.9
COD	3.8	1.1~2.7
大腸菌数	0.0~1.1×10	

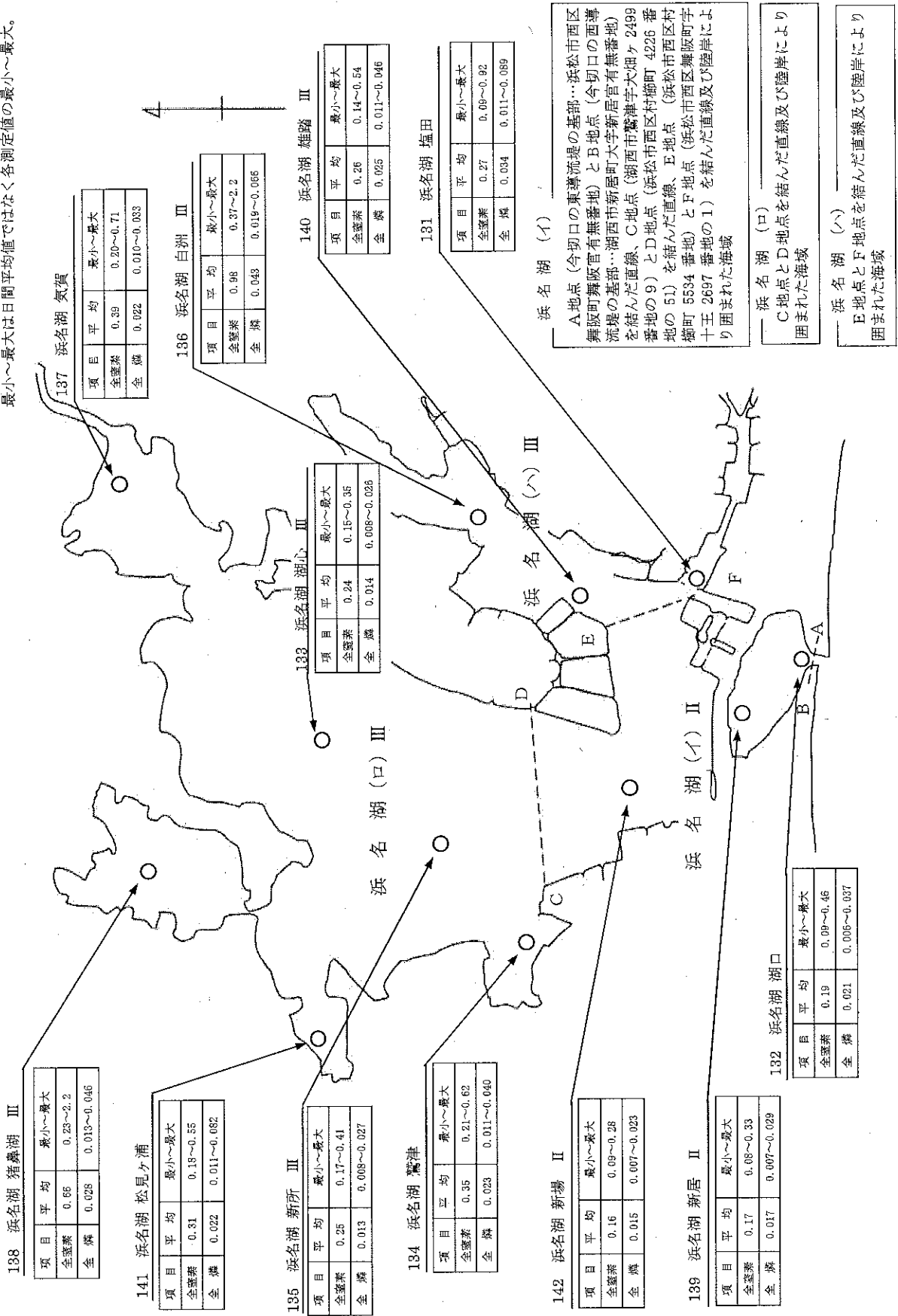
地点名	緯度	経度
葛田	34° 41' 50"	137° 36' 40"
湖口	34° 40' 49"	137° 36' 04"
湖心	34° 46' 39"	137° 35' 23"
鷺津	34° 48' 41"	137° 32' 45"
新所	34° 44' 22"	137° 33' 33"
白洲	34° 43' 46"	137° 37' 13"
新居	34° 47' 11"	137° 33' 26"
雄踏	34° 41' 21"	137° 35' 11"
雄踏	34° 42' 35"	137° 36' 29"
松見ヶ浦	34° 45' 28"	137° 31' 21"
新場	34° 42' 31"	137° 34' 11"

(世界測地系)

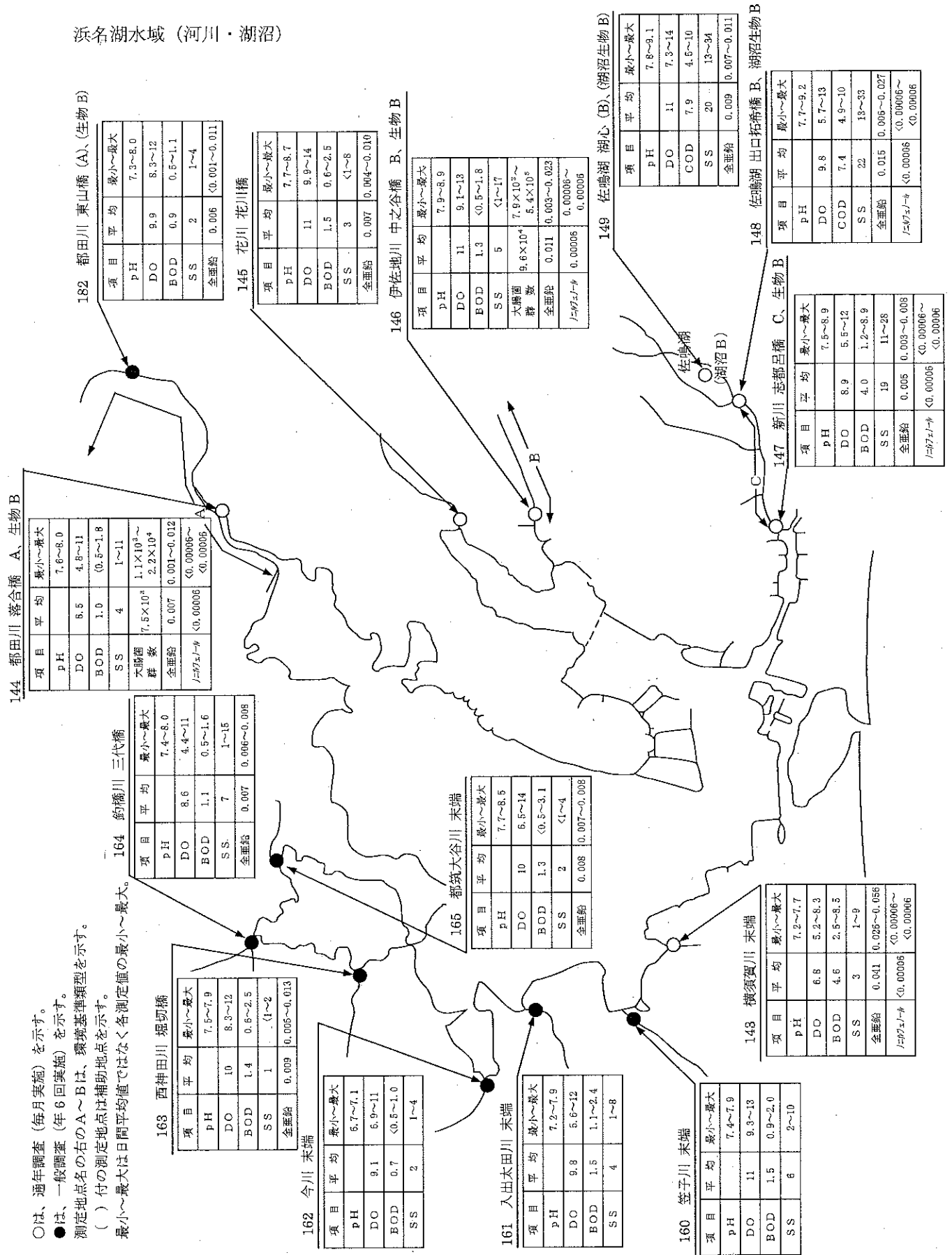
浜名湖水域（海域）全窒素、全磷

○は、通年調査（毎月実施）を示す。
測定地点名の右のⅡ～Ⅲは、環境基準類型を示す。
平均値、最小～最大は上層の値。
最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。

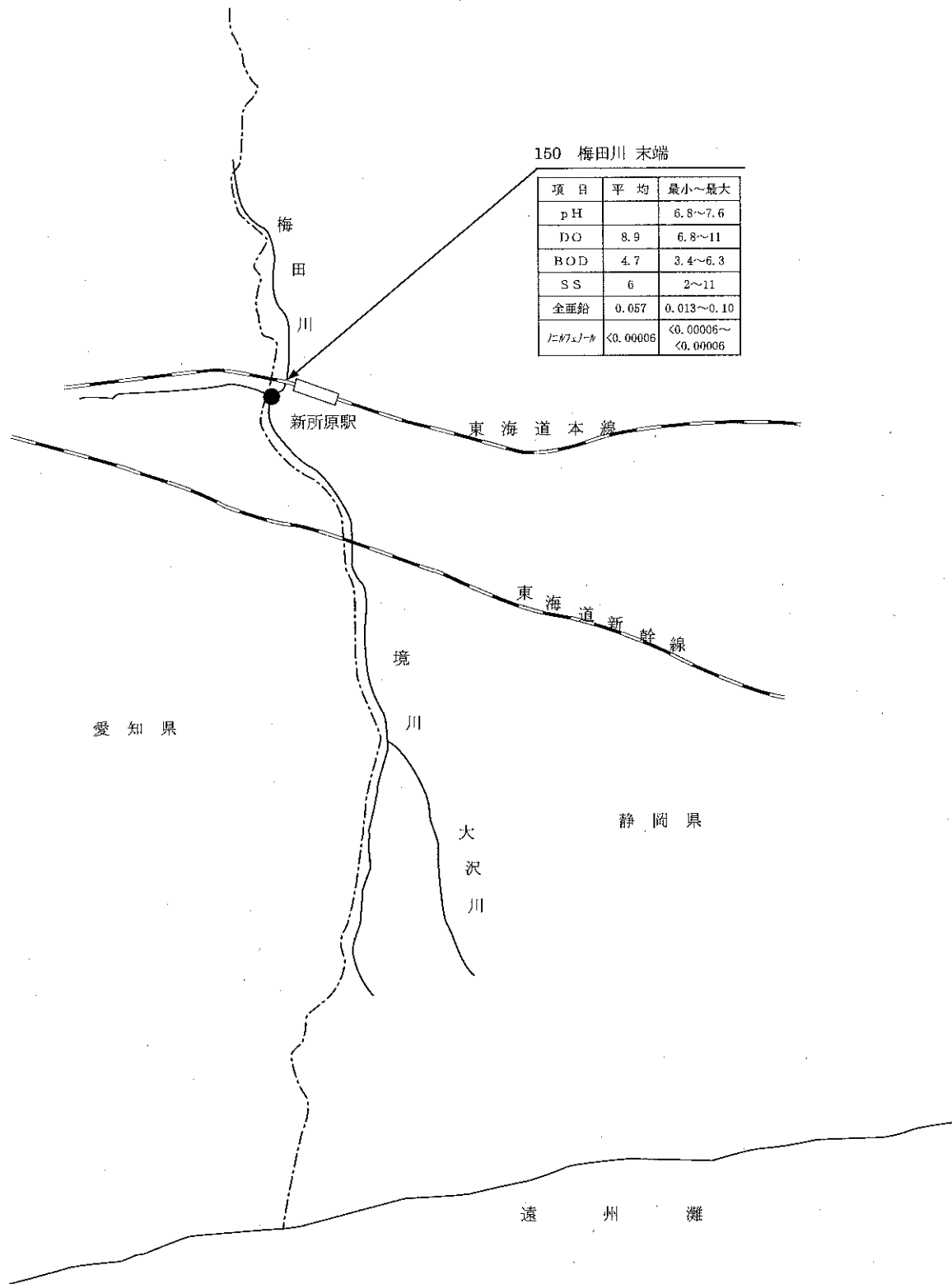
浜名湖水域（海域）全窒素、全磷



浜名湖水域 (河川・湖沼)



(18) 梅田川水域 (河川)



150 梅田川 末端

項目	平均	最小~最大
pH		6.8~7.6
DO	8.9	6.8~11
BOD	4.7	3.4~6.3
SS	6	2~11
全亜鉛	0.057	0.013~0.10
トータルホウ素	<0.00006	<0.00006~ <0.00006

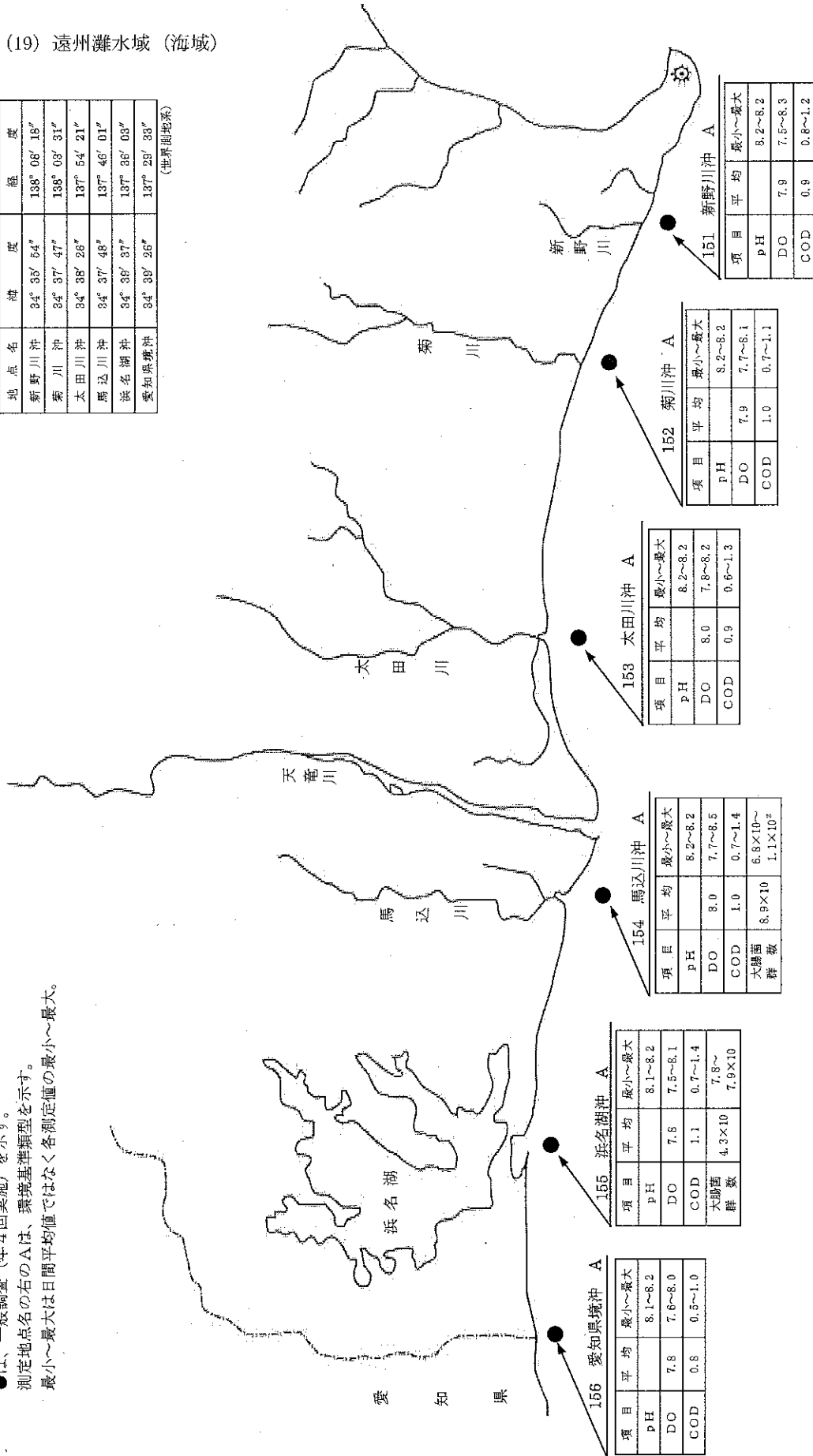
●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(19) 遠州灘水域 (海域)

地点名	緯度	経度
新野川沖	34° 35' 54"	138° 08' 18"
菊川沖	34° 37' 47"	138° 09' 31"
太田川沖	34° 38' 26"	137° 54' 21"
馬込川沖	34° 37' 48"	137° 46' 01"
浜名湖沖	34° 39' 37"	137° 36' 03"
愛知県境沖	34° 38' 26"	137° 29' 33"

(世界測地系)

●は、一般調査 (年4回実施) を示す。
 測定地点名の右の△は、環境基準類型を示す。
 最小～最大は日間平均値ではなく各測定値の最小～最大。



156 愛知県境沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.8	8.1~8.2
DO	7.8	7.8~8.0
COD	0.8	0.5~1.0

155 浜名湖沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.8	7.5~8.1
DO	1.1	0.7~1.4
COD	4.3×10	7.8~7.9×10
大腸菌数		6.8×10~1.1×10 ⁵

154 馬込川沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	8.0	8.2~8.2
DO	3.0	7.7~8.5
COD	1.0	0.7~1.4
大腸菌数	8.9×10	6.8×10~1.1×10 ⁵

153 太田川沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	8.0	8.2~8.2
DO	8.0	7.8~8.2
COD	0.9	0.8~1.3

152 菊川沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.9	8.2~8.2
DO	1.0	7.7~8.1
COD	1.0	0.7~1.1

151 新野川沖 A

項目	平均	最小～最大
pH	7.9	8.2~8.2
DO	7.9	7.5~8.3
COD	0.9	0.8~1.2

遠州灘 (海域 A)



3 地下水の水質汚濁の状況

(1) 地下水の監視

県、国土交通省、水質汚濁防止法の政令市（静岡市、浜松市、沼津市、富士市）が、水質汚濁防止法第16条に規定する地下水の水質測定計画に基づき（表V-11）、環境モニタリング67地点（図V-2）及び定点モニタリング35地区119地点（図V-3）の計186地点において監視した。

なお、環境モニタリングでは、環境基準の項目のうちPCB及びアルキル水銀を除く26項目を測定し、定点モニタリングでは、これまでの測定で環境基準の未達成項目を測定した。

表V-11 平成25年度地下水質測定実績総括表 ()は県実施分

調査区分	採水 地点数	年間採水 延回数	検体数	調査担当機関
環境モニタリング (10kmメッシュ)	67 (36)	67 (36)	1,742 (936)	静岡県、国土交通省、静岡市、 浜松市、沼津市、富士市
定点モニタリング (35地区)	119 (60)	119 (60)	295 (87)	静岡県、静岡市、浜松市、 沼津市、富士市
計	186 (96)	186 (96)	2,037 (1,023)	

(注) 環境モニタリング：県下全域を10kmメッシュに分割し、メッシュ内の地点で監視する。
 定点モニタリング：これまでに汚染が判明した地区への対応として定点で継続監視する。

(2) 環境基準

環境基準は表V-12のとおりである。

表V-12 地下水の水質汚濁に係る環境基準

項 目	環境基準値 (mg/L)	報告下限値 (mg/L)
カドミウム	0.003以下	0.0003
全シアン	検出されないこと	0.1
鉛	0.01以下	0.005
六価クロム	0.05以下	0.02
砒素	0.01以下	0.005
総水銀	0.0005以下	0.0005
ジクロロメタン	0.02以下	0.002
四塩化炭素	0.002以下	0.0002
塩化ビニルモノマー	0.002以下	0.0002
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	0.0004
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	0.01
1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	0.004

項 目	環境基準値 (mg/L)	報告下限値 (mg/L)
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	0.0006
トリクロロエチレン	0.03以下	0.002
テトラクロロエチレン	0.01以下	0.0005
1,3-ジクロロプロペン	0.002以下	0.0002
チウラム	0.006以下	0.0006
シマジン	0.003以下	0.0003
チオベンカルブ	0.02以下	0.002
ベンゼン	0.01以下	0.001
セレン	0.01以下	0.002
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	0.02
ふっ素	0.8以下	0.08
ほう素	1以下	0.1
1,4-ジオキサン	0.05以下	0.005

(注) PCB及びアルキル水銀は除く。

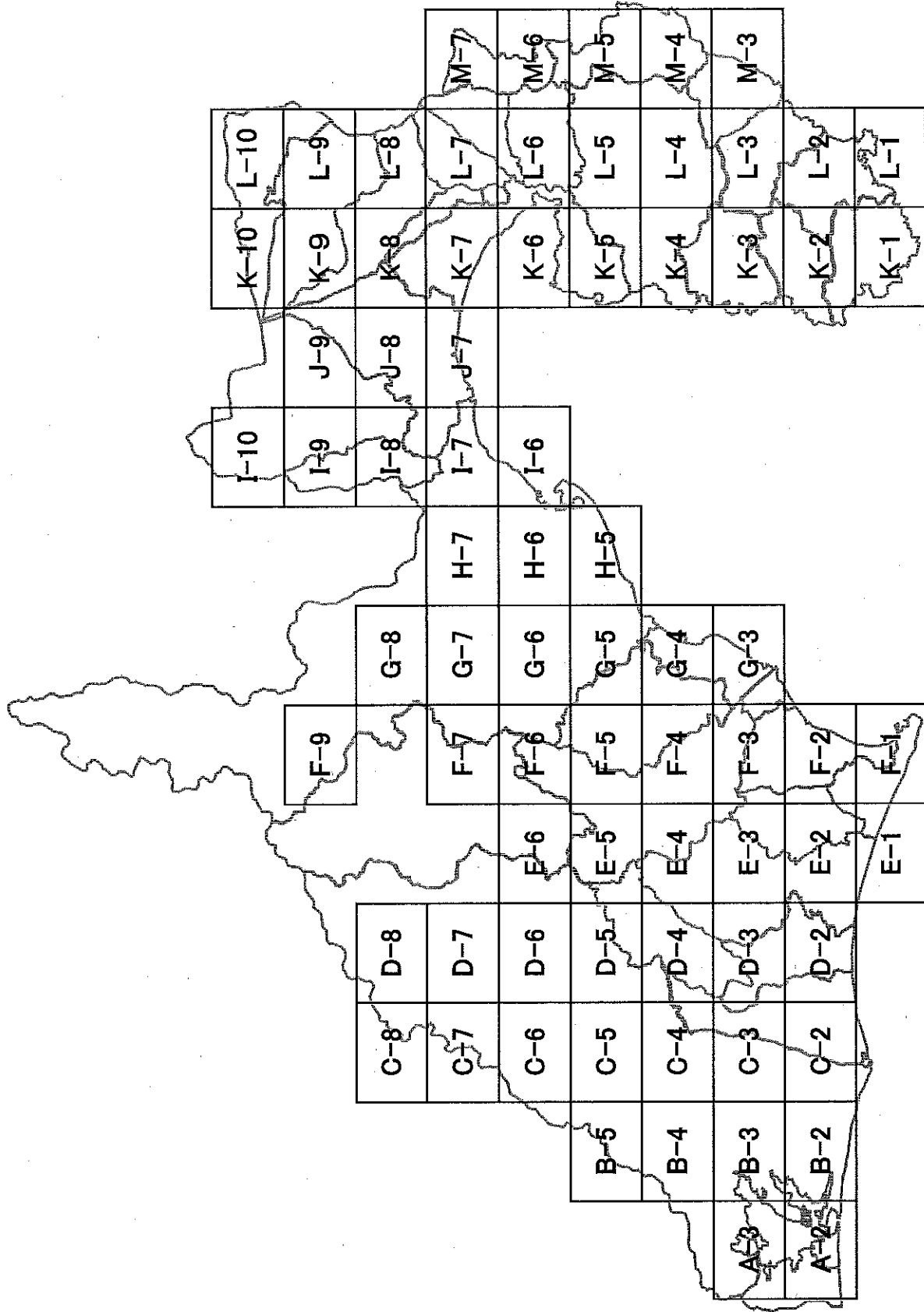
(3) 測定値及び環境基準の達成状況

ア 環境モニタリング

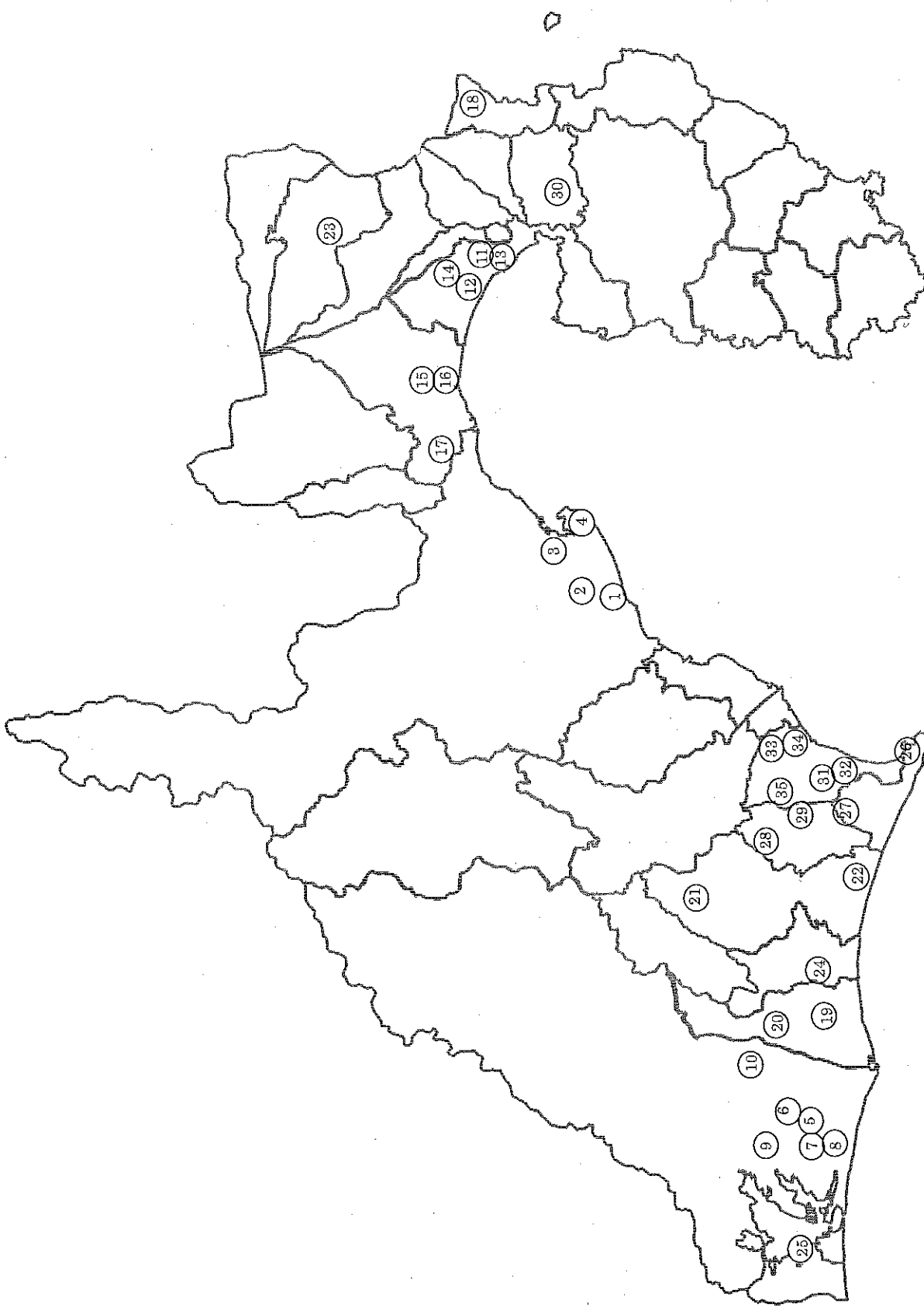
67地点で実施した結果、湖西市新居町新居でほう素が、環境基準を超過した(表V-13)。

イ 定点モニタリング

35地区119地点で実施した結果、表V-14のとおり、25地区28地点で環境基準を達成せず、各項目における環境基準を達成しなかった地区数及び地点数は、表V-15のとおりであった。また、一時達成中の事例は、25年度の定点モニタリング調査実施35地区のうち10地区であった(表V-16)。



図V-2 環境モニタリング区域(10kmメッシュ) (注)マス中の記号—番号は表V-13における区域番号を表す。



図V-3 定点モニタリング地区 (注) 丸数字は、表V-14における地区番号を表す。

表V-13 平成25年度環境モニタリング調査の測定結果

網掛け部分は環境基準値を超過していることを示す。

表中の「-」は表V-12の報告下限値未満であることを示す。

区域番号	地点名	調査 担当 機関	井戸 区分	環境 基準 用途	調 査 項 目								
					カドミウム	全鉛	鉛	六価 クロム	砒素	総水 銀	ジクロロ メタン	四塩 化炭素	塩化ビ ニルモノマー
					0.003以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.005以下	0.02以下	0.002以下	0.002以下
A-2	湖西市新居町新居	静岡県	深	その他	0.0005	-	-	-	-	-	-	-	-
A-3	浜松市西区庄和町	浜松市	深	工業用	0.0005	-	-	-	-	-	-	-	-
B-2	浜松市中区広沢一丁目	浜松市	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-2	浜松市中区南伊場町	浜松市	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-3	浜松市北区初生町	浜松市	深	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-3	浜松市北区都田町	浜松市	深	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-2	浜松市南区東町	国土交通省	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-2	磐田市小島	静岡県	深	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-2	浜松市南区四本松町	浜松市	深	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-3	磐田市大久保	静岡県	深	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-3	浜松市浜北区上善地	浜松市	不明	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-3	浜松市浜北区新原	浜松市	不明	その他	0.0009	-	0.006	-	-	-	-	-	-
C-4	浜松市浜北区於呂	浜松市	不明	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-2	袋井市大野	静岡県	不明	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-3	掛川市富部	静岡県	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-4	森町問詰	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-4	浜松市天竜区横川	浜松市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-5	浜松市天竜区春野町宮川	浜松市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-2	菊川市下平川	静岡県	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-3	菊川市半済	静岡県	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-4	島田市横岡新田	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-6	川根本町上長尾	静岡県	浅	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-6	浜松市天竜区春野町川上	浜松市	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-1	御前崎市御前崎	静岡県	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-2	牧之原市菅ヶ谷	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-3	吉田町神戸	静岡県	浅	その他	-	-	0.005	-	-	-	-	-	-
F-4	藤枝市上青島	静岡県	深	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-5	藤枝市本郷	静岡県	浅	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-

と 測 定 値													単位：mg/L			
1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロベンゼン	チウラム	シマゾン	オキシカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジメチル
0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下	0.03以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下	0.05以下
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.22	-	4.2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.8	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.06	0.08	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.96	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.2	0.11	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.23	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.8	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.34	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.75	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.18	0.21	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.2	0.19	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.8	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.07	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	0.21	0.2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.5	0.11	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.16	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	-	-	-

区域番号	地点名	調査担当機関	井戸区分	環境基準 用途	調査項目								
					カルシウム	全ソジウム	鉛	六価クロム	砒素	総水銀	ジクロロメタン	四塩化炭素	塩化ビニル
					0.003以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下	0.02以下	0.002以下	0.002以下
F-9	静岡市葵区小河内	静岡市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-4	焼津市小川	静岡県	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-5	静岡市葵区谷津	静岡市	浅	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-5	静岡市駿河区用宗一丁目	静岡市	浅	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-5	静岡市駿河区下島	静岡市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-5	静岡市駿河区国吉田	静岡市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-5	静岡市葵区駿府城公園	静岡市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-6	静岡市清水区押切	静岡市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-6	静岡市清水区鳥坂	静岡市	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-7	静岡市清水区河内	静岡市	不明	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-6	静岡市清水区奥津中町	静岡市	深	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-8	富士宮市星山	静岡県	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-8	富士市北松野	富士市	深	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-9	富士宮市精進川	静岡県	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-10	富士宮市猪之頭	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-7	富士市比奈	富士市	深	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-7	富士市五貫島	富士市	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-8	富士市今泉	富士市	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-8	富士市三ツ沢	富士市	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-1	南伊豆町石廊崎	静岡県	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-2	南伊豆町下小野	静岡県	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-3	松崎町大沢	静岡県	深	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-6	沼津市春日町	沼津市	浅	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-7	沼津市平沼	沼津市	深	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-9	御殿場市印野	静岡県	不明	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-10	小山町須走	静岡県	深	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-2	下田市河内	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-3	河津町川津筏場	静岡県	浅	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-5	伊豆市加殿	静岡県	浅	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-6	伊豆の国市三福	静岡県	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-7	三島市竹倉	静岡県	深	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-7	沼津市大岡	沼津市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-

と 測 定 値													単位 : mg/L			
1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,1,2-テトラクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロパン	チカム	シマゾン	チベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジメチル
0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下	0.03以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下	0.05以下
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.2	-	0.1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.79	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.06	0.09	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.84	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.8	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.33	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.64	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.63	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.48	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.38	0.09	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.71	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.76	-	-	-
-	-	0.005	-	-	0.011	0.0006	-	-	-	-	-	-	1.7	-	1.0	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.42	0.12	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.75	0.11	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.85	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.65	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.45	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.12	-	-	0.008
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3	0.10	-	-

区域番号	地点名	調査 担当 機関	井戸 区分	環境 基準 用途	調 査 項 目								
					カドミウム	全シアン	鉛	六価 クロム	砒素	総水 銀	ジクロロ メタン	四塩 化炭素	塩化ビ ニルナール
					0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下	0.02以下	0.002以下	0.002以下
L-8	裾野市茶畑	静岡県	浅	一般飲用	—	—	—	—	—	—	—	—	—
L-9	御殿場市東山	静岡県	不詳	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
L-10	小山町棚頭	静岡県	深	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—
M-4	伊東市赤沢	静岡県	深	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—
M-5	伊東市吉田	静岡県	深	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—
M-6	熱海市下多賀	静岡県	浅	その他	—	—	0.006	—	—	—	—	—	—
M-7	熱海市中央町	静岡県	浅	生活用	—	—	—	—	—	—	—	—	—

と 測 定 値													単位：mg/L			
1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロパン	チウラム	シメジン	オキシベンザゾール	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジオキサン
0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下	0.03以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下	0.05以下
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.31	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.6	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.61	0.15	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.0	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.89	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.3	—	0.2	—

表V-14 平成25年度定点モニタリング調査の測定結果

網掛け部分は環境基準値を超過していることを示す。

表中の「-」は表V-12の報告下限値未満であることを示す。

地区番号	市町名	地区名	調査担当機関	地点区分	調査項目	井戸区分	環境基準用途	調査項目と測定値 (単位: ng/L)																									
								全シアン	鉛	六価クロム	砒素	四塩化炭素	揮化ヒニトリン	1,1-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエチレン	トリクロロエチレン	トリクロロエチレン	揮発性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素													
								0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.002以下	0.002以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.03以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下												
1	静岡市	新川	静岡市	〇	トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	生活用																										
								浅	一般飲用																								
								深	一般飲用																								
2	静岡市	古庄	静岡市	〇	砒素	深	生活用																										
								深	一般飲用																								
								深	生活用																								
3	静岡市	七ツ新屋	静岡市	〇	トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	深	生活用																										
								深	生活用																								
								深	工業用																								
4	静岡市	三保	静岡市	〇	四塩化炭素 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	工業用																										
								浅	生活用																								
								浅	生活用																								
5	浜松市	北部	浜松市	〇	塩化ビニルモノマー 1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	その他																										
								浅	その他																								
								浅	生活用																								
								浅	生活用																								
								浅	一般飲用																								
								浅	一般飲用																								
6	浜松市	曳馬	浜松市	〇	塩化ビニルモノマー 1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	その他																										
								浅	生活用																								
								浅	生活用																								
								浅	生活用																								
7	浜松市	高塚	浜松市	〇	塩化ビニルモノマー 1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン ふっ素 ほう素	浅	その他																										
								浅	その他																								
								浅	生活用																								
								不明	生活用																								
8	浜松市	小沢渡	浜松市	〇	塩化ビニルモノマー 1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	浅	その他																										
								浅	生活用																								
								浅	生活用																								
9	浜松市	高丘東	浜松市	〇	六価クロム	不明	生活用																										
								不明	工業用																								
								浅	その他																								
10	浜松市	小松	浜松市	〇	全シアン 六価クロム 塩化ビニルモノマー 1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	浅	その他																										
								浅	生活用																								
								浅	生活用																								
								浅	生活用																								
11	沼津市	大岡	沼津市	〇	1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	生活用																										
								不明	生活用																								
								浅	生活用																								
12	沼津市	沼津駅周辺	沼津市	〇	1,1,1-トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	生活用																										
								浅	生活用																								
								浅	生活用																								
13	沼津市	下香貫	沼津市	〇	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	不明	生活用																										
								不明	生活用																								
								不明	生活用																								
14	沼津市	足高	沼津市	〇	1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	深	一般飲用																										
								深	生活用																								
								深	生活用																								
								深	その他																								
15	富士市	柳島	富士市	〇	1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	浅	その他																										
								浅	その他																								
								浅	その他																								
16	富士市	蚊島	富士市	〇	1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	その他																										
								浅	その他																								
								浅	その他																								
17	富士市	中之郷	富士市	〇	四塩化炭素 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	深	工業用																										
								深	工業用																								
								深	生活用																								
								深	工業用																								

地区番号	市町名	地区名	調査担当機関	地点区分		調査項目	井戸区分	環境基準 用途	調査項目と測定値 (単位: mg/L)																		
				汚染	対照				全シアン	鉛	六価クロム	砒素	四塩化炭素	塩化ビニルモノマー	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエチレン	トリクロロエチレン	トリクロロエチレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	かつ素	ほう素						
																						0.1以下	0.05以下	0.01以下	0.002以下	0.002以下	0.1以下
18	熱海市	伊豆山	静岡県	○	○	1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	深	生活用									0.004	0.009									
				○	○		浅	その他																			
				○	○		浅	その他																			
19	磐田市	東貝塚	静岡県	○	○	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	深	工業用														14					
				○	○		浅	その他														0.26					
				○	○		浅	生活用														0.19					
20	磐田市	勾坂上	静岡県	○	○	鉛	深	その他														0.035					
				○	○		不明	その他																			
				○	○		深	その他																			
21	掛川市	大和田	静岡県	○	○	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	浅	生活用															35				
				○	○		浅	生活用															1.4				
				○	○		浅	生活用															2.9				
22	掛川市	国安	静岡県	○	○	砒素	深	工業用									0.005										
				○	○		深	工業用									0.006										
				○	○		浅	工業用																			
23	御殿場市	杉名沢	静岡県	○	○	塩化ビニルモノマー 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	深	生活用																			
				○	○		浅	一般飲用																			
				○	○		深	一般飲用																			
24	袋井市	南部	静岡県	○	○	砒素	深	工業用									0.010										
				○	○		深	その他									0.007										
				○	○		深	工業用																			
25	湖西市	高津・吉美	静岡県	○	○	1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	深	工業用															0.012				
				○	○		浅	工業用																			
				○	○		浅	工業用																			
				○	○		浅	工業用									0.008					0.058					
				○	○		浅	その他																			
				○	○		浅	一般飲用																			
26	御前崎市	白羽	静岡県	○	○	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	浅	生活用																11			
				○	○		浅	生活用																5.2			
				○	○		浅	生活用																1.3			
27	御前崎市	上朝比奈	静岡県	○	○	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	浅	その他																	8.2		
				○	○		深	その他																	17		
				○	○		浅	生活用																	0.21		
				○	○		浅	生活用																	0.53		
28	菊川市	本所	静岡県	○	○	トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	生活用															0.002	0.011			
				○	○		浅	一般飲用																			
				○	○		浅	生活用																			
29	菊川市	牛淵・小沢・神尾	静岡県	○	○	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	浅	生活用																	8.3		
				○	○		浅	その他																	27		
				○	○		浅	生活用																	1.6		
				○	○		不明	生活用																	3.2		
30	伊豆の国市	神島	静岡県	○	○	砒素	深	その他									0.063										
				○	○		浅	工業用																			
				○	○		深	その他																			
31	牧之原市	菅ヶ谷	静岡県	○	○	砒素	浅	その他																			
				○	○		浅	その他									0.014										
				○	○		浅	その他																			
				○	○		浅	生活用																			
32	牧之原市	鬼女新田	静岡県	○	○	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	浅	生活用																	11		
				○	○		浅	生活用																	0.88		
				○	○		浅	生活用																	6.0		
33	牧之原市	静波	静岡県	○	○	トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	生活用																0.0076			
				○	○		浅	生活用																			
				○	○		浅	生活用																			
34	牧之原市	静波	静岡県	○	○	砒素	浅	生活用																			
				○	○		浅	生活用																			
				○	○		浅	生活用																			
35	牧之原市	東萩間	静岡県	○	○	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	浅	生活用																	8.5		
				○	○		浅	その他																	1.0		
				○	○		浅	その他																	6.4		

(注) 汚染：環境基準未達成の地区で代表的な地点。
対照：環境基準未達成の地区の下流部で汚染の広がりを監視する地点。
井戸区分：浅、深は、それぞれ浅井戸、深井戸を表す。

表V-15 定点モニタリング調査の環境基準未達成地区数及び地点数

項 目	地区数	地点数
鉛	1	1
砒素	4	4
四塩化炭素	0	1
トリクロロエチレン	4	6
テトラクロロエチレン	5	6
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	7	7
1,2-ジクロロエチレン・トリクロロエチレン	1	1
トリクロロエチレン・テトラクロロエチレン	1	1
四塩化炭素・トリクロロエチレン・テトラクロロエチレン	1	0
塩化ビニルモノマー・1,2-ジクロロエチレン・トリクロロエチレン	1	1
計	25	28

表V-16 平成25年度定点モニタリング調査結果の環境基準達成期間の状況

基準達成期間	事例数	県モニタリング地区	政令市モニタリング地区
5年間以上	3地区	牧之原市静波(砒素) 5年 牧之原市東萩間(窒素) 5年	浜松市高丘東(六価クロム) 6年
3年間	2地区	牧之原市静波(VOC)	静岡市七ツ新屋(VOC)
2年間	3地区	掛川市国安(砒素)	浜松市曳馬(VOC) 沼津市大岡(VOC)
1年間	2地区	熱海市伊豆山(VOC)	浜松市小松(CN、六価クロム、VOC)
計	10地区		